

会報

第85号
平成15年9月

好きな言葉は「自由闊達」——山住正己先生を送る	1
平成14年度事業報告	3
平成15年度事業計画	12
平成14年度収支決算書類	19
平成15年度収支予算書	25
名簿	27
1. 正会員	27
2. 賛助会員	37
3. 役員	48
4. 評議員	48
5. 顧問	52
6. 委員会	53



財團
法人
大学基準協会
Japan University Accreditation Association

好きな言葉は「自由闊達」——山住正己先生を送る

茂木俊彦

山住正己先生が逝ってしまった。二〇〇三年二月一日未明のことであった。享年七二歳。私は当時の東京都立大学総長荻上紘一さんと一緒に、その前の晩病室に見舞ったのであるが、その時はすでに言葉を交わすことはできない状態になっていた。一二月に伺った時にはちょうど体調もよく、大学運営のことなどいろいろ話をされ、おおいに励まされたのであったが、その後病状は一進一退しながら悪化していったのである。

先生は教育史、教育課程の研究が中心であり、私は教育心理学、障害児教育が専門なので、同じ教育学研究でも分野は異なるのだが、学生・院生の時代から著書を通じ、また研究会の場などで直接に声をかけていただくなどして、親しく教えを受けてきた経緯がある。さらに先生の所属した東京都立大学人文学部教育学専攻（当時）に私が招かれる一九八一年前後からは、平凡社の『世界大百科事典』の教育学関連項目の選定・編集の仕事を先生の下でさせていただくななど、種々のご配慮をいただいてきたので、ご逝去は格別に悲しみが深い。

先生は一九五三年三月に東京大学教育学部教育学科を卒業、引き続き同大学院修士課程、博士課程で研究をすすめ、一九六〇年に『唱歌教育成立過程の研究』で本邦初の教育学博士の号を授与された。その後一貫して教育と文化をつなぐという大きなテーマを掲げつつ、教育学の研究と時々の教育問題への鋭い批評活動を展開し、日本の教育界をリードしてきた。先生は、研究においても批評においても、明治期以来の教育内容に対する国家統制への批判と、民衆の中で生まれ育ち伝えられてきた文化を大切にする思想を重ねながら、問題を設定し考察を深めるという方法を貫かれた。

また現場教師の教育研究の重要性をつとに認識し、つねに教師、父母と共にあって教育問題を考え行動する活動的な研究者でもあった。小学校のPTA会長も引き受け（その経験は『PTAで教育を考える』晩成書房として著された）、家永教科書裁判に深く関与し、教育科学研究会（教科研）委員長をつとめ、さらに最近では「教科書問題を考える市民の会」を創設しその事務局長として活躍された。これらは、こうした研究者山住先生の特徴があらわれたいくつかの例であるに過ぎない。

先生が東京都立大学に着任されたのは一九七二年のことであったが、こよなく学生・院生を愛し、講義やゼミはその該博な知識を背景に当意即妙に展開し、人の言うところの山住節で彼らを魅了した。また、われわれ教師も含む大小の集団での酒席が好きであったから、少量しか飲まない私も頻繁に同席させていただいた。

先生は大学の管理運営でもその力量を遺憾なく発揮された。学内の各種委員、評議員、人文学部長、そして最後には本学第九代総長（九三年から六年間）の重責を担って奮闘された。都立大学における都市研究の拠点である都市研究センターを改組して都市研究所を設置、同時に昼夜開講制の大学院都市科学研究科の設置をリードしたこと、また大学院学生の定員増、大学院部局化、大講座制への移行など、大学をめぐる全国的な動向に機敏に

反応しつつ重要な改革を行ったことは特筆される。

また学外では当大学基準協会の副会長をつとめたのをはじめ、公立大学協会その他でも要職について重要な貢献をされた。

先生の口癖は、「人の話を聞くだけでなく、必ず自分の意見をまとめて、それを率直に表明せよ」というものだった。言葉としても実際においても「自由闊達」が大好きで、何事によらず議論もないままに決まってしまうのが嫌いだった。いろいろな要職をこなされたが、「そうなってしまったからには、楽しくやらないとね」というのもよく耳にした言葉だった。

いま自分自身が力量をこえる職を与えられ、困難に遭遇することがしばしばであるが、そんな時には先生のこうした言葉が浮かんできて、たいへんに励まされるのである。

まことに早すぎるご逝去である。しかし、こういうことになっては、どうにも致し方ない。先生どうぞ安らかにと、心から申し上げるほかはない。

(もぎ・としひこ 本協会理事・東京都立大学総長)

平成 14 年度事業報告

はじめに

今日、わが国の大学には、高度の高等教育を提供し学術研究を進展させるという基本的使命を果たすとともに、社会構造の複雑多様な変化に対応した人材育成の要請などに応じ、教育研究とこれを支える組織構造について改革を進めていくことが強く求められている。

これからの中大は、大学自身の判断と責任において教育研究水準を向上させ、大学の社会に対する責任を履行するため、不斷に自己の組織・活動を点検し評価することが求められている。のみならず、各大学の自己点検・評価の客観性・妥当性を担保するため、点検・評価結果に対する学外者による検証が強く要請されている。

現在、国・自治体における行財政改革が急速に進行する中で、国の文教政策の一環として、資源の有効活用と組織・運営体制の能率性・効率性の視点から、国立大学の法人化が指向されている。こうした制度改変とも関連し、中央省庁再編の絡みの中で、総務省の評価ラインにもつらなる文部科学省・国立大学法人評価委員会の設置が予定され、法人化後の「国立」大学の評価に着手することが目指されている。その一方で、事前規制から事後チェック体制への移行を標榜する政府の構造改革政策の一環として、わが国大学全体を対象とするいわゆる認証評価システムの制度化が図られようとしている。グローバリゼーションの進展を背景に、わが国大学およびそこに置かれる教育プログラムの質や国境を越えた通用性を高める上で、大学評価そのものの国際的通用力を向上させることも重要課題となっている。

大学評価をめぐるそうした状況を背景に、平成 14 年度に、大学評価の責任主体でもある大学基準協会は、『大学評価マニュアル』に則り、前回までの大学評価の経験を活かし、第 7 回目の大学評価活動を行った。そして、前年度に引き続き、大学評価システムの円滑な運用の上で必要な諸条件の整備に向け、調査研究を行った。

また、大学評価のための協会独自の基準の系統的整備を視野に入れた基準の改定作業を進めた。

さらに、大学評価の領域にも競争的な環境・条件が醸成されつつある中で、大学基準協会は、より客観的で精度の高い第三者評価システムを具備する評価機関へと変容すべく、そのための諸種の活動を行った。

以上の点を踏まえ、本事業報告において、以下に示す 9 の項目、即ち 1 本協会による大学評価、2 諸基準の改定、3 平成 14 年度の大学評価のための体制の確立、4 大学、大学院等の評価に関する調査検討、5 本協会の国際化への対応、6 大学基準協会の 55 年史の執筆、編纂、7 本協会に関する広報活動、8 文部科学省の諸審議会等への対応、9 本協会の内部機構改革へ向けた取り組み、の諸項目を柱に、平成 14 年度に展開した協会活動を具体的に説明する。

1 本協会による大学評価

① 加盟判定審査

平成 14 年度の加盟判定審査は、判定委員会とその下に設置された 10 の大学審査分科会と 18 の専門審査分科会によって行われた。また、私立大学の財政に関する事項については相互評価と合同で、大学財政評価分科会のもと 5 の私立大学部会によって評価された。

平成 14 年度加盟判定審査の申し込みのあった 15 大学について、判定委員会並びに各分科会・部会における書類審査の後、評議員会、理事会の議を経て、次の大学がいずれも「大学基準」に適合するものと判定された。

なお、評価の公正性を高めるために、平成 14 年度より異議申立審査会を設置した。本年度は 1 回の会合を開催し、そこで、平成 14 年度大学評価においては、正会員への加盟登録に関わる加盟判定審査のうち、判定委員会で「不合格」とした大学に対してのみこの制度を適用することとした。その結果、本年度においてはその適用を受ける大学は発生しなかった。

(私立) 沖縄大学

(私立) 金沢医科大学

(公立) 金沢美術工芸大学

(私立) 九州女子大学

(私立) 敬愛大学

(私立) 敬和学園大学

(私立) 相模女子大学

(国立) 信州大学

(私立) 帝塚山大学

(私立) 中村学園大学

(私立) 新潟工科大学

(私立) 西日本工業大学

(私立) 福岡女学院大学

(私立) 松阪大学

(私立) 流通科学大学

計 15 大学（大学名五十音順）

以上の大学に対しては、3月14日開催の評議員会並びに臨時理事会終了後、正会員への加盟・登録に関する結果通知とともに、「正会員証」と「認定マーク」を送付した。

また、本年度においては、加盟判定審査を受けた大学に対し、審査・評価の透明性を確保する観点から、さらに各大学に提示した勧告・助言の内容をより明確化させる観点等から、当該大学の要請があれば、当該大学に関わる各分科会主査報告書を、分科会名、主査名および評定以外のすべてについて開示することとした。なお、開示する内容と手続については、相互評価委員会と連絡・調整を図った。

② 相互評価

平成14年度の相互評価は、相互評価委員会とその下にある10の大学評価分科会と24の専門評価分科会で行われた。また、私立大学の財政に関する事項については加盟判定審査と合同で、大学財政評価分科会のもと5の私立大学部会によって評価された。

平成14年度相互評価の申し込みのあった16大学について、提出された書類をもとに各分科会、部会において慎重に評価を行うとともに、分科会、部会での評価終了後、全16大学に対し実地視察を実施し、その結果もあわせ、相互評価委員会で総合的に評価を行った。

以上の評価結果については、評議員会、理事会の議を経て、次の大学がいずれも相互評価の結果、「大学基準」に適合するものと認定された。

(私立) 愛知工業大学

(私立) 愛知淑徳大学

(私立) 足利工業大学

(私立) 神戸海星女子学院大学

(私立) 順天堂大学

(私立) 聖心女子大学

(私立) 西南学院大学

(私立) 中央大学

(私立) 東京慈恵会医科大学

(私立) 東京女子大学

(私立) 東北学院大学

(私立) 長崎純心大学

(私立) 福岡歯科大学

(私立) 松山大学

(私立) 武藏大学

(私立) 明海大学

計 16 大学 (大学名五十音順)

以上の大学に対しては、3月14日開催の評議員会並びに臨時理事会終了後、相互評価に関する結果通知とともに、「大学基準適合認定証」と「認定マーク」を送付した。

また、本年度においては、相互評価を受けた大学に対し、評価の透明性を確保する観点から、さらに各大学に提示した助言・勧告の内容をより明確化させる観点等から、当該大学の要請があれば、当該大学に関わる各分科会主査報告書を、分科会名、主査名および評定以外のすべてについて開示することとした。なお、開示する内容と手続については、判定委員会と連絡・調整を図った。

2 諸基準の改定

本年度における諸基準の改定のための検討は、主に「基準委員会」、「大学通信教育基準検討委員会」、「保健学系教育基準検討委員会」、「工学系研究科基準検討委員会」、「農学系教育基準検討委員会」、「看護学教育研究委員会」、「経済学系教育基準検討委員会」、「情報学系教育基準検討委員会」、「医学系教育基準検討委員会」によって行われた。

① 基準委員会

基準委員会は、平成14年度5回の委員会を開催した。

本年度は、まず昨年度に引き続き「修士・博士課程基準」の策定作業を進めた。次いで前期委員会において一定の委員会案を得ていた「学士課程基準」と「修士・博士課程基準」のすりあわせを行い、両基準についての委員会案を取りまとめた。両基準は理事会に上程する運びである。なお前年度に基準委員会を経て理事会決定を得ていた「獣医学に関する大学院基準」は平成14年4月に公刊し、関係機関に配布された。

② 大学通信教育基準検討委員会

大学通信教育基準検討委員会は、基準委員会の提言に基づき、マルチメディアをはじめとする情報通信技術を活用した教育等を含む「遠隔教育 (distance education)」の概念を視野に入れ、現行の「『大学通信教育基準』およびその解説」を改定することを目的として、平成11年9月2日開催の第373回理事会にて承認を受けて設置された委員会である。大学基準をはじめとする本協会の諸基準の体系化が図られているなかで、大学通信教育基準の位置づけも見直されようとしているため、平成14年度においては委員会としては開催され

なかつたが、大学基準改定作業終了後に大学通信教育基準の改定作業を再開する予定である。

③ 保健学系教育基準検討委員会

保健学系教育基準検討委員会は、平成14年度に1回の委員会を開催し、「保健学系教育に関する基準」の最終案を取りまとめた。そして、同基準（最終案）は、平成14年7月31日付で理事会において承認され、これを国・公・私立大学及び関係機関に公表した。

同委員会は「保健学系教育に関する基準」策定に伴い、平成14年11月27日付をもって廃止された。

④ 工学系研究科基準検討委員会

工学系研究科基準検討委員会は、平成14年度においては、5回の委員会を開催した。同委員会では、平成16年からスタートする認証評価制度、経済産業省が開発する大学評価システム等の動向を視野に入れつつ、工学系大学院の現状の認識や問題点の把握などに努め、工学系大学院に関する基準を作成する上での論点整理を行った。

⑤ 農学系教育基準検討委員会

農学系教育基準検討委員会は、平成14年度に5回の委員会を開催した。同委員会では、前年度に固めた方針に基づき、「農学教育に関する基準」の改定作業を進めた。その間、各農学関連分野のカリキュラム例を作成するために、委員の所属校を中心に履修要綱等を調査した。同基準については、平成14年度内に委員会案をほぼ確定するに至り、今後、基準委員会に上程する運びとなっている。

⑥ 看護学教育研究委員会

看護学教育研究委員会では、平成12年度以来、「看護学教育に関する基準」（平成6年7月改定）、「看護学研究科分科教育基準」（平成8年7月改定）と、資料の「21世紀の看護学教育」（平成6年3月）、「看護学の大学院の基準設定に向けて」（平成8年7月）の改定作業を進めてきた。平成13年度中にはその検討を終え、2つの基準は平成14年5月17日の臨時理事会において承認された。その後、これらの基準に上記の2つの資料を組み合わせて、「21世紀の看護学教育」と題した1冊の基準・資料集を刊行した。また、改定作業終了に伴い、同委員会は平成14年11月27日付けで廃止された。

⑦ 経済学系教育基準検討委員会

経済学系教育基準検討委員会は、平成13年10月25日の第392回理事会において設置が承認され、平成14年度は9回の委員会が開催された。同委員会では、経済学系教育に関する基準を新たに設定するために、「工学教育に関する基準」などの諸項目を参考に、各委員が分担した原案の検討作業を行った。今後は経済学系教育に関する基準（案）が出来上がった段階で会員校にアンケートを実施し、同基準（案）に対する意見を伺ったうえで、平成15年度中に刊行できるよう引き続き作業を進めていく方針である。

⑧ 情報学系教育基準検討委員会

情報学系教育基準検討委員会は、平成14年度に11回の委員会を開催した。同委員会では理工系を除く情報学系学部・学科等の教育基準を策定すべくその審議を進めており、そこ

では本協会の大学評価に適用可能な基準として整備していくことも意識しつつその検討を行っている。また、キャンパス情報環境について、理工系を除く情報学系学部・学科を設置する全国の約60大学にアンケートを行い、各大学から得られた回答も参考に同基準の策定作業を進めている。

⑨ 医学系教育基準検討委員会

医学系教育基準検討委員会は、平成14年度に6回の委員会を開催した。同委員会では医学系学部・学科等の教育基準を策定すべくその審議を進めており、そこでは文部科学省や厚生労働省の審議会における医学教育改革の諸提言を視野に入れつつ、本協会の大学評価に適用可能な基準として整備していくことも意識しながらその検討を行っている。

3 平成14年度の大学評価のための体制の確立

平成14年度は、まず4月に改選後はじめての判定委員会、相互評価委員会をそれぞれ開催し、正副委員長を決定するとともに本年度の評価スケジュールについての確認を図った。

6月には、判定委員会、相互評価委員会とともに正・副委員長、幹事打合せ会を開催し、評価の体制と方針を確認するとともに、幹事の職務等についての確認も行った。また、この評価体制・方針に基づき、両委員会の下に分科会を設置した。そのなかで、従来は、全学的事項を評価する大学分科会と専門分野を中心に評価する専門分科会とを分けて設置し評価していたが、本年度においては、申請大学の中から単科大学を数校選び、両分科会の機能を併せ持った分科会を試行的に設置し、これらの単科大学の評価を行った。

分科会における評価に先立ち、7月には、分科会委員を対象に評価者研修セミナーを、相互評価委員会、判定委員会それぞれ2回にわたり開催し、大学評価の趣旨とその具体的な実施方法の周知を図った。なお、分科会における具体的な審査・評価は、8月から10月にかけて実施した。

また、本年度より設置した大学財政評価分科会については、本年度は加盟判定審査並びに相互評価申請大学のうち私立大学のみを評価対象とすることとした。その際、大学の規模や性格等を勘案して5グループに分け、それぞれ私立大学部会を設置し評価を行った。

平成14年度は、新システムの大学評価導入を控え、平成15年度の評価体制の整備も行った。

まず、会員大学に対し、14年度以降の大学評価申請予定についてアンケートを実施し、15年度に申請予定の大学を対象とする「大学評価実務説明会」を7月に実施した。

このほか、前年度に引き続き、大学評価を受けることを予定もしくは検討している大学等からの希望に応じて、協会の役員もしくは事務局スタッフを派遣して、個別に大学評価に関わる説明会を実施した。

また、相互評価委員会、判定委員会の評価環境を充実させるために、各正会員校から評価委員を推薦してもらう「評価委員登録制」を採用した。平成15年度から稼動させるべく、推薦された評価委員のデータ入力を進めた。

なお、新システムの大学評価の説明や、本協会大学評価の結果を受けた改善への取り組

みについてのレクチャーを中心とした「大学評価セミナー」を、本年度は10月に全国3会場で開催した。

4 大学、大学院等の評価に関する調査検討

本協会では、新構想の大学評価システムの十全な実施に向けて、「本協会のあり方検討委員会」並びに同「小委員会」の合同委員会を中心に引き続き検討が行われた。また、個別具体的な検討は、同委員会の下に置かれた各分科会が担当した。

すなわち、平成14年度においては、「評価組織体制・プロセス等検討分科会」を12回、「組織・機構・財政検討分科会」を1回開催し、評価委員登録制、評価結果の公表方法、外部有識者の大学評価への参画、相互評価における部局別評価のあり方、大学評価活動の国際連帯等につき審議を行った。その審議結果については、合同委員会を3回開催し、成案として理事会に上程した。これらの決定事項は「アクション・プラン2」として公刊される予定である。なお、今年度においては、「評価項目、評価指標検討分科会」は開催されなかった。

ところで、平成16年度から認証評価制度が実施されるが、本協会においては、認証評価機関としての機能をも十分に果たすべく、評価組織体制・プロセス等検討分科会及び合同委員会において、認証評価基準に適合させるための変更すべき点の有無の確認を中心に検討を行った。

このほか、新たに制度化された専門職大学院、とりわけ法科大学院については、本協会が法科大学院に対する適格認定システムの構築に着手するために、「法科大学院適格認定検討委員会」を設置した。同委員会は、今年度2回開催され、法科大学院と適格認定をめぐる昨今の状況について認識を深めた上で、ワーキング・グループの設置等、今後の活動方針について検討を行った。

また、事務局ベースで進めてきた米国・北中部地区基準協会の1900年代前半の教育評価の実践事例に関する文献調査にも一応の区切りがつき、『大学・カレッジ 教育評価実例ハンドブック』としてその成果を公刊した。

5 本協会の国際化への対応

近年、大学評価の国際的通用力を高めることが世界的な関心事となってきた現状を踏まえ、本協会においても本協会の大学評価の国際的通用力を高めるための活動の第1段階として、INQAAHE（高等教育の質保証機関の国際的ネットワーク）の協力を得て、平成14年7月に「国際的に通用しうる高等教育の質保証」をテーマとして国際会議ならびに国際シンポジウムを開催した。この国際会議・国際シンポジウムには、海外から大学評価機関の主要オフィサーを招いて、各国における評価の現況の報告を願い、また国境を越えた高等教育機関の質保証のあり方についての活発な意見交換を行った。また、国際会議における合意事項は、「東京宣言」として取りまとめられ、『じゅあ JUAA』を通じて広く公表された。なお、国際会議・国際シンポジウムの成果については、現在、公刊への準備が

進められている。

また、今年度においては、UNESCO高等教育センターからの要請により本協会の代表者が同センターの国際会議に出席し、日本におけるアカデミティーションの状況と本協会の活動について報告を行うとともに、同センターに本協会の大学評価システムと主要点検・評価項目に関する報告書を提出した。

このほか、香港で開催されたINQAAHEのアジア太平洋地域サブネットワークのフォーラムにおいても香港学術評審局(HKCAA)の招請をうけて、本協会代表者2名が報告を行った。また、このサブネットワークを実質的に機能させるために、高等教育の質保証に関する共通の課題を設定し、それぞれ複数国間でワーキング・グループを作つて協力して検討を続けることになった。本協会は、遠隔教育の問題を担当することとなった。

6 大学基準協会の55年史の執筆、編纂

本協会では、「年史編纂室」を中心に、本協会の50年史(1947年～1997年)刊行に向けてその執筆作業を進めるとともに、資料編に掲載する資料の収集・整理を行つてきた。しかしながら、1998年以降、本協会において新構想の大学評価システムの確立に向けた種々の検討が行われたこと、また政府による高等教育政策に関わる多くの重要な提言や必要な制度改革が行われたことから、これらを包含すべく、本協会年史を50年史から55年史への変更を行つた。

今年度は、昨年度に引き続き、非常勤研究員を中心に執筆作業の促進を図り、通史部分の約8割の原稿が出揃つた。平成15年度は、残り部分の執筆作業を進めるとともに資料編を整備し、最終的に主査の下で全体の校正を行い、年度内刊行を目指す。

7 本協会に関する広報活動

本協会は、広報活動を通じて、協会の活動を内外の人々に紹介してきたが、協会の主要事業である大学評価活動をより多くの人々に理解してもらうため、「広報委員会」などが中心となり、一層充実・強化された広報活動が展開された。

広報委員会は、平成14年度は、『会報』第84号を刊行した。その他に、大学評価活動を会員大学の教職員に広く理解してもらうべく協会広報誌『じゅあ JUAA』第29号、第30号を刊行した。また、『平成13年度大学一覧』を編集刊行した。

『大学評価研究』編集委員会は、本年度においては1回開催し、『大学評価研究』第3号の企画を行うとともに、その編集作業を進めた。『大学評価研究』は近日中に刊行の予定である。

また、JUAA選書としては、大学の質保証のあり方が問題となっている今日、司法による質保証という新たな視点からこれまでに蓄積されてきた高等教育判例を分析することを目的に、『大学と法』(仮題)の編纂作業を進めた。作業終了次第、同書を刊行する予定である。

なお、以上の紙媒体による広報活動に加え、平成13年度にデザイン変更を行つたホーム

ページについても、隨時更新を行うとともに掲載内容の充実を図った。

8 文部科学省の諸審議会等への対応

平成14年度は、文部科学省中央教育審議会「大学の質の保証に係る新たなシステムの構築について」、「大学院における高度専門職業人養成について」（中間報告 平成14年4月）に関わる意見を聴取したい旨の要請がなされた。これに対し、理事会は、各役員の意見を聴取、集約の上、意見書を取りまとめ、同審議会へこれを提出した。

一方、大学評価・学位授与機構より「平成12年度着手の大学評価」（平成14年5月20日）、「大学評価実施大綱（案）」（平成14年度着手分）（平成14年10月25日付）に関わる意見を聴取したい旨の要請がなされた。これに対し、理事会は、各役員の意見を聴取、集約の上、意見書を取りまとめ、同機構にこれを提出した。また、本年度においては同機構の「大学評価委員会専門委員候補者」の推薦依頼を受けて適任者を選考し、理事会の承認を得て同機構に委員の推薦を行った。なお、同機構より「大学評価委員会評価員候補者」の推薦依頼も受けたが、従来から本評価員候補者については理事会において推薦しないという合意がなされていたため、今年度においても推薦を辞退した。

9 本協会の内部組織改革へ向けた取り組み

本協会は、認証評価機関としての新たな脱皮を図るとともに、大学評価の一層の客観性・透明性の確保のための条件整備の一環として、あらためて協会の内部組織改革の方向性についての検討を開始した。

そこでは、そうした評価システムを支える専任体制の充実策と事務局内部における役割分担のあり方について検討を行った。併せて、本協会の財政強化策の検討も行った。

また本年度も、協会の評価プロセスの円滑な運用の確保に向け、大学評価申請予定の予備調査を行うとともに、審査・評価分科会の委員や幹事などを補佐する役割を担う「特別大学評価員」の選考を行った。

平成 15 年度事業計画

1、平成15年度事業計画策定にあたっての基本的視点

情勢：今日における学術研究の発展と諸科学の飛躍的進歩とともに、国際化・情報化の進展や生涯学習ニーズの高揚に象徴される社会・経済構造、産業構造の複雑多様な変化という状況の下、18歳人口急減期に突入したわが国大学は、多様で個性的な教育研究活動を展開するため、その組織機構と教育研究の全般にわたる改革が急務となっている。わが国大学は学術研究の中心機関としての使命を基本に据えつつ、社会の知的資産を蓄積し、その利用の核となることが必要である。そして、多様な能力、経験、文化的背景をもつ学生を受け入れるとともに、こうした学生たちに適切な教育を行っていくためにさらに教育内容・方法の改善・改革を推進する必要性に迫られている。

国・自治体における行財政改革が急速に進行する中で、大学は、アカウンタビリティの履行を視野に入れつつ、自らの組織・活動を厳正に評価し、適宜、学外者による検証を受けることが強く求められている。特に国立大学については、資源の有効活用と組織・運営体制の能率性・効率性の視点に立った国立大学法人法の制定が準備されている。こうした制度改変とも関連し、中央省庁再編の絡みの中で、総務省の評価ラインにもつらなる法人化後の国立大学（法人）を評価する固有の評価委員会を文部科学省内に設置することや、その中で教育研究に関わる部分を大学評価・学位授与機構が担当することなどが計画されている。

現下の大学に対する国の財政支援策は、競争的研究資金の充実と評価に裏付けられた資源配分を行う仕組みの確立を図る方向で推進されている。この方針に沿って 21 世紀 COE プログラムがすでに運用されているほか、教育面での改革を促進するため、平成 15 年度より「特色ある大学教育支援プログラム」の実施が予定されている（なお、同プログラムの運用において、審査業務を含む実務的業務は、主として大学基準協会が担うことが決定されている）。

さらに、グローバリゼーションの進展に伴い、わが国大学及びそこに置かれる教育プログラムの質や国境を越えた通用性を高める上で、大学評価そのものの国際的通用力を向上させることの重要性が強く説かれている。

基本的視点：わが国社会経済の閉塞状況を打破するために始められた政府の構造改革政策は、グローバル市場を視野に入れた競争と評価に裏打ちされた行財政改革として進行しつつある。こうした改革を実現するための重要な柱として、規制改革を強力に推進すべきであるとの視点に立脚し、平成 13 年 12 月、総合規制改革会議「規制改革の推進に関する第 1 次答申」が公にされた。そして、平成 14 年 8 月、同答申の趣旨を高等教育分野で実現することを提言の柱に据えた中央教育審議会「大学の質の保証に係る新たなシステムの構築について（答申）」が公表された。そこでは、文部科学大臣の「認証」を受けたいわゆる認証評価機関が大学を定期的に評価しその結果を広く社会に公表すること、大学がその活動に応じ多元的に評価を受けることができること、を軸に認証評価制度の確立を図る必要

性が提言された。この答申の趣旨を具体的に実現すべく、平成14年11月に学校教育法の改正がなされ認証評価制度が導入されるとともに、同制度は平成16年4月から始動するものとされた。また中教審は、法科大学院及びその他の専門職大学院の新たな枠組みについても提言を行っており、それらの提言を基礎に法的整備が図られつつある。このように、大学評価が国の重要な施策となってきている中で、本協会は、これまでのように組織として自主性、自律性を維持していくことを前提に、新たな認証評価機関として脱皮することを目指すものである。そのためにも、進化する大学評価システムの研究開発とわが国大学の質保証に向けた評価活動を一層充実させ高度化させると同時に、その活動の公共的性格に即して必要な公的資金や民間からの外部資金の導入などを図り、協会の財政基盤の安定を図るための方策を検討していくことが重要である。

大学評価をめぐるそうした状況を背景に、本協会は、現在、より客観的で透明度の高い第三者評価システムを具備する評価機関を目指し、そのためのアクション・プラン（その2）を「本協会のあり方検討委員会」の討議を経て作成中である。今後、本協会は、認証評価機関となるために必要な要件をいかに具備していくべきか、ということを考慮しつつ、こうした作業を進めることとする。法科大学院の適格認定のあり方については別途検討し、同大学院に対する認証評価機関になることを視野に入れつつ、この問題についての当面の方向性を打ち出していくこととする。また、これまで行ってきた協会固有の「基準」のあり方の検討結果を基礎に、当面の大学評価に関連する協会独自の基準の決定と改定に関する活動を、引き続き進めていくこととする。

ところで、昨今の構造改革に関わる動向は、わが国大学評価システム改革の方向がアメリカ型のアクレディテーション・システムの本格導入に向け推移していくことを暗示している。こうしたことからアクレディテーションの実効性の確保を含むその十全な実施のための方途について改めて検討することが必要である。このほか、これまでに引き続き、各大学で営まれる自己点検・評価を含むわが国内外の教育研究評価システムの現状把握とその有効性についての分析を行うことも必要である。

上述のような事業活動を遂行していく中で、学生にとって学びがいのある、教員にとっては教えがい研究しがいのある教育・研究の創造に向けた、各大学の様々な改善・改革を側面的に支援し、学生、父母、雇用者、その他社会一般の人々にも充分理解され得るようより適切・妥当な質保証を行い、社会的・国際的通用力を有する大学評価システムの確立とその有効運用並びに情報公開に向けた活動を、本協会自らの判断と責任において行っていくことが可能となるものと考えられる。

以上の点を踏まえ、本年度は、以下に示す9の項目、即ち①本協会による大学評価、②諸基準の改定、③本協会の大学評価に関する調査検討、④大学基準協会の55年史の執筆、編纂、⑤本協会に関する広報活動、⑥「J U A A選書」の刊行、⑦文部科学省の諸審議会等への対応、⑧本協会の国際化への対応、⑨本協会の内部機構改革へ向けた取り組み、の諸項目を柱に据え、具体的な協会活動を遂行していくこととする。

2. 平成15年度における具体的事業計画

① 本協会による大学評価

平成16年度より新たに始動する認証評価に向けた助走期間として本年度を位置づけ、新システムの大学評価の本格運用に備えた十全な組織体制で、平成15年度の評価に臨むこととする。

本年度、加盟判定審査については、「判定委員会」を中心に「大学審査分科会」、「専門審査分科会」の下で、相互評価については、「相互評価委員会」を中心に「大学評価分科会」、「専門評価分科会」の下で、具体的な審査・評価を実施する。

また、昨年度に引き続き「特別大学評価員」制度により評価実務の質向上に努めると共に、大学財政評価分科会における大学財政評価の更なる充実を図るなど、大学評価全体の十全な実施に努めたい。

なお、異議申立審査会についても、申請に応じ、これを開催するものとする。

本協会の大学評価の内容・手続について広く大学関係者に理解してもらうとともに、大学評価に向けて各大学が行った点検・評価活動の状況を、これから同様の取り組みに着手しようとする大学に伝えるため、今年度も「大学評価セミナー」を実施することとする。さらに、会員大学に対するアンケート調査を行い、平成16年度に大学評価申請を予定している大学に対しては、上記「大学評価セミナー」とは別に「大学評価実務説明会」を実施する。

併せて、大学からの要請があれば、大学評価の意義・実務手続を説明するための会合を個別大学毎に開催していく。

判定委員会、相互評価委員会の下部組織である各分科会の委員として審査・評価に当たる委員に対しては、「評価者研修セミナー」を実施して、審査・評価の方法についてきめ細かい研修を行うこととする。

② 諸基準の改定

「基準委員会」においては、平成12年度に公表された「大学評価の新たな地平を切り拓く（提言）」や平成13年4月にまとめられた「基準委員会報告」に基づき、本協会の諸基準全体の体系化・階層化を図ってきた。本年度は、こうした取り組みを進めるなかで、平成16年度からの認証評価制度にも対応し、諸基準の策定、改定と、それに関連する調査を行うこととする。

具体的には、近く改定が予定されている大学設置基準を視野に入れるとともに、実際の大学評価の項目を勘案した「大学基準」、「大学通信教育基準」の改定と、「学士課程基準」、「修士・博士課程基準」、「専門職学位課程基準」の策定を進める。また、これら「学士課程基準」、「修士・博士課程基準」、「専門職学位課程基準」の下に位置づけられる専門分野別基準の整備に向けた作業も鋭意行うこととする。特に、前年度より作業が

進められている「農学系教育に関する基準」、「医学系教育に関する基準」、「情報学系教育に関する基準」、「経済学系教育に関する基準」については、今年度中の完成を目指して検討を進める。

加えて、大学評価を遂行するにあたり、本協会正会員の要件を満たしているか否かを判断する上での定量的な指標を策定するために、必要な調査研究活動も実施する。

③ 本協会の大学評価に関する調査検討

文部科学省が国立の大学評価・学位授与機構を創設し大学評価活動に着手し、日本技術者教育認定機構（JABEE）も、技術者教育プログラムの試行認定を開始した。専門分野別の教育プログラムを評価する機関は、今後、工学以外の分野でも誕生していくことが予想される。一方、政府の省庁再編のうねりの中で、国立大学が法人化されることを前提に、文部科学省に国立大学（法人）を評価する固有の評価委員会が創設されようとしている。このように種々性格の異なる多元的評価システムが誕生しつつある現下の状況の中で、多くの大学関係者の間から、本協会に対し、国・公・私立の垣根を越えた大学評価機関としての機能の一層の充実を図るとともに、より客観的で透明度の高い真の第三者評価機関へと脱皮することを求める声が急速に高まっている。

そこで、本協会は、こうした新構想の大学評価システムの十全な実施に向け、「本協会のあり方検討委員会」と同「小委員会」を中心に、引き続き、評価指標、評価組織体制・プロセス、協会の組織・機構等に関わる改革方向について検討する。そして、現行『大学評価マニュアル』の改訂を視野に入れつつ、結論を得られたものから順次、「アクション・プラン」として公表していくこととする。

本協会は、従来より、諸外国の大学評価システムに関する調査研究を行ってきたが、本年度も引き続きこの作業を実施し、欧米並びにアジア各国の大学評価システムに関する理解と認識を深めていきたい。殊にアメリカの大学評価については、本協会の創設経緯や現行の本協会の大学評価がアメリカのそれを範としていることなどから、同国のアcreditationに関わる調査をさらに継続して実施し、その成果を参考にしながら、今後の大学評価手続の改善を進めていきたい。その調査研究の過程では、同国の教育評価に関わる最近の動向などを調査し、会員各大学が具体的に進めている自己点検・評価活動や教育改善に向けた活動の参考に供しうるような資料や情報の提供に努めていきたい。さらに、海外の大学評価関係団体等との連携も一層緊密にし、相互交流を通して各国の大学評価に関わる理論の把握や諸資料、情報等の収集等を行う中で、国際社会における本協会の名譽ある地位の確保に向けて努力していきたい。

ところで、平成14年11月の学校教育法改正によって、大学評価機関としての適格性を文部科学大臣が認証する制度が導入されたことに伴い、本協会としても、アcreditation団体に対する適格認定システムが確立しているアメリカの実状を調査し、そうした制度が大学評価に与える影響を見極めていくこととする。

このほか、新たに制度化された専門職大学院、とりわけ法科大学院についても、本協会が法科大学院に対する適格認定システムの構築に着手することを視野に入れ、「法科大学院適格認定検討委員会」を受け皿にそのための基礎的調査を行っていきたい。

④ 大学基準協会の55年史の執筆、編纂

本協会では、「年史編纂室」を中心に、50年史刊行に向けてその作業を進めてきたが、近年、政府審議会から高等教育に関し多くの提言がなされ、それに基づき必要な制度改革が行われたこと、また、本協会においても新たな大学評価システムの確立に向けて種々検討を行い、平成14年度からそのシステムを一部導入していることなどから、こうした内容を包含すべく、本協会年史を50年史から55年史に変更した。

本年度は、以上のように5年間追加された分も含めて、通史編目次案中の未執筆部分の原稿を完成させるとともに、同時に資料編に掲載する資料の収集・整理を行い、資料編も完成させる。

大学評価の重要性が指摘されている現在、本協会の歴史的経緯と存在意義等を社会に広く理解してもらう点からも、年度内に刊行する。

⑤ 本協会に関する広報活動

本協会は、広報活動を通じて、協会の活動を内外の人々に紹介してきたが、協会の主要事業である大学評価活動をより多くの人々に理解してもらうため、「広報委員会」などが中心となり、一層充実・強化した広報活動を展開していくことが必要である。

こうした方針を基礎に、本年度も引き続き、『会報』、『じゅあ J U A A』、『平成15年度大学一覧』等を刊行していくことを予定している。

また、大学評価・研究部の機関誌である『大学評価研究』第4号の発刊を目指したい。

さらに、ホームページを通じて、本協会の活動状況を広く国内外に公表すると同時に、大学評価に関わる最新情報を絶えず提供していくものとする。

なお後述のごとく、本協会が高等教育質保証の領域において国際連帯を図っていくことが求められているという状況下にあって、協会の大学評価活動を海外に布達するための情報媒体の整備も急務である。

⑥ 「J U A A選書」の刊行

今日、ユニバーサル段階に突入したわが国大学は、学生の多様化に対応させ教育上の措置を含め様々な配慮をすることが求められている。入学してくる学生に、教育を通して「付加価値」を与え、有為な人材として社会に送り出すことが大学の責務であるという社会的合意も形成されつつある。こうした意味から、本協会の大学評価においても、今後、ますます教育評価の重要度が高まっていくことが予想される。

以上のような視点に立脚し、本年度は、大学教育の個性的かつ多様な発展に資するよう

な教育評価に関する論稿を編纂し世に送り出すことを予定する。その際、大学基準協会の当該分野における蓄積の一端も、その中に含めて紹介できるよう努めたい。

⑦ 文部科学省の諸審議会等への対応

わが国ではこれまで、中央教育審議会等の各種審議会やその他の会議体の提言に基づき、適宜重要な制度改正がなされてきた。

こうしたことから本協会は、従来に引き続き、今後とも「会員の自主的努力と相互的援助によってわが国における大学の質的向上をはかる」という本来の使命を全うするため、こうした各種審議会等の審議動向を注視し、その要請に応じ適宜、公式の意見書を提出するなど、わが国高等教育政策の形成とその改善を側面的に支援するための活動を行っていくこととする。

⑧ 本協会の国際化への対応

わが国大学が世界のトップ・レベルに比肩しうるような高度な教育研究を展開し発展させていく契機として、大学評価機関の大学評価の国際的通用力を高めることが必要となっている。また今日、国境を越えた人とモノの流通の一層の活発化に向けて、資格の国際標準化とそのための国際間での相互認証がシステム化されようとしている中で、評価の国際的通用力を高めることが、各評価機関にとって不可欠な検討課題となっている。

こうした状況を背景に、本協会としても、大学評価の国際的通用力を高める方途について本格的に検討する段階にさしかかっている。その一環として、本年度も、INQAAHE(高等教育の質保証機関の国際的ネットワーク)の枠組みの中で、本協会として、国際レベルにおける高等教育の質保証の充実に向けた活動を展開していくこととしたい。このことと関連して、こうした高等教育の質保証を対象とした国際会議には可能な限り、本協会の代表を派遣するなどしてこの分野での国際貢献を推進し、本協会の国際的ステータスを高める努力をしていきたい。併せて、INQAAHE の「アジア・パシフィック-サブネットワーク」の活動に参加し、e-ラーニング等による国境を越えた高等教育サービスの質保証に関わる問題の検討に着手したい。

⑨ 本協会の内部組織改革へ向けた取り組み

本協会は、大学評価の一層の客観性・透明性の確保に向け、平成 15 年度の文部科学大臣への認証評価機関申請を視野に入れながら、本年度も引き続き、協会の内部組織改革を行う。

大学基準協会が、わが国における認証評価機関の一翼を担いその責任ある役割を果たしていく上で、「大学評価・研究部」の大幅拡充が必要不可欠である。本年度は、「大学評価・研究部」に今後課されることの予想される事業の中身とそれらを担う要員の規模について早急な検討を行う。併せて、こうした組織体制を支える上で必要な財源確保の方途の検討

も行う。それら一連の検討に当たり、本協会が大学連合自治に基づづけられた自律的大学団体としての基本的性格を有していることに絶えず意を払うべきことはもとより当然である。

また、認証評価機関としての要件を充足させる上で、いかなる内部組織・機構の改善・変更が必要かという点の検証を行い、要件充足に向け、寄付行為改訂等の所要の措置を講ずる。

なお、本年度より理事会の諮問機関である「協会運営諮問会議」及び「参与会」を始動させることとする。

平成14年度収支決算書類

収支計算書

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収 入 の 部				
1 基本財産運用収入	[100,000]	[20,100]	△ 79,900	
基本財産利息収入	100,000	20,100	△ 79,900	
2 会 費 収 入	[259,800,000]	[260,750,000]	950,000	
正 会 員 費	232,700,000	232,650,000	△ 50,000	
贊 助 会 員 費	27,100,000	28,100,000	1,000,000	大学 35万円×281大学=9,835万円 学部 10万円×988学部=9,880万円 二部・夜間主コース 5万円×160学部=800万円 大学院 10万円×275大学=2,750万円 大学 10万円×281大学=2,810万円
3 基本判定・評価費収入	[13,050,000]	[12,700,000]	△ 350,000	
加 盟 判 定 審 査 費	6,250,000	5,900,000	△ 350,000	判:30万円×15大学=450万円 5万円×28学部=140万円
相 互 評 價 費	6,800,000	6,800,000	0	相:30万円×16大学=480万円 5万円×40学部=200万円
4 刊行物実費収入	[700,000]	[3,419,198]	2,719,198	
刊 行 物 実 費 収 入	700,000	3,419,198	2,719,198	
5 雜 収 入	[3,140,000]	[2,275,924]	[△ 864,076]	
受取利息(一般口)	90,000	53,185	△ 36,815	
受取利息(特定口)	3,000,000	1,809,724	△ 1,190,276	
雜 収 入	50,000	413,015	363,015	
6 特定預金取崩収入	[13,000,000]	[0]	[△ 13,000,000]	
任意積立預金取崩収入	0	0	0	
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当預金取崩収入	0	0	0	
年史刊行引当預金取崩収入	13,000,000	0	△ 13,000,000	
当期収入合計 (A)	289,790,000	279,165,222	△ 10,624,778	
前期繰越収支差額	38,638,360	38,638,360	0	
収入合計 (B)	328,428,360	317,803,582	△ 10,624,778	
II 支 出 の 部				
1 事 業 費	[195,560,830]	[151,648,535]	[43,912,295]	
人件費	(61,110,830)	(59,505,804)	(1,605,026)	
俸 紹	56,479,000	54,729,445	1,749,555	
法定福利費	4,631,830	4,776,359	△ 144,529	
退 職 金	0	0	0	
調査研究費	(108,300,000)	(66,704,467)	(41,595,533)	
調 査 費	13,000,000	3,995,661	9,004,339	
研究会合費	12,000,000	11,771,092	228,908	
旅 費 交 通 費	22,600,000	21,302,724	1,297,276	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
通信運搬費	10,000,000	7,772,782	2,227,218	
消耗品費	6,000,000	7,451,162	△ 1,451,162	
消耗什器備品費	1,000,000	716,386	283,614	
修繕費	700,000	392,700	307,300	
印刷刊行費	36,000,000	8,491,689	27,508,311	
図書資料費	7,000,000	4,810,271	2,189,729	
判定委員会費	(9,000,000)	(11,282,330)	(△ 2,282,330)	
相互評価委員会費	(17,150,000)	(14,155,934)	(2,994,066)	
2 管理費	[72,818,720]	[67,194,312]	[5,624,408]	
理事会評議員会費	(5,000,000)	(4,512,658)	(487,342)	
人件費	(47,768,720)	(46,123,647)	(1,645,073)	
俸 紹 給	44,195,200	41,442,628	2,752,572	
法定福利費	3,573,520	4,681,019	△ 1,107,499	
退職金	0	0	0	
事務費	(20,050,000)	(16,558,007)	(3,491,993)	
福利厚生費	300,000	106,345	193,655	
旅費交通費	2,600,000	2,368,820	231,180	
通信運搬費	200,000	0	200,000	
建物管理費	5,500,000	4,902,849	597,151	
消耗品費	300,000	29,866	270,134	
消耗什器備品費	100,000	0	100,000	
光熱水料	3,500,000	2,905,535	594,465	
修繕費	1,000,000	75,600	924,400	
火災保険料	20,000	0	20,000	
手数料	750,000	2,656,091	△ 1,906,091	
涉外費	600,000	272,500	327,500	
表彰費	500,000	210,731	289,269	
租税公課	280,000	188,900	91,100	
賃借料	2,900,000	1,600,410	1,299,590	
雜費	1,500,000	1,240,360	259,640	
3 固定資産取得支出	[500,000]	[157,710]	[342,290]	
什器備品費	500,000	157,710	342,290	
4 基本金積増支出	[20,000,000]	[20,000,000]	[0]	(基本金積立て)
基本金投資有価証券				
購入支出	20,000,000	20,000,000	0	
5 特定預金支出	[20,574,760]	[20,574,760]	[0]	
任意積立預金支出	4,000,000	4,000,000	0	
退職給与引当預金支出	0	0	0	
減価償却引当預金支出	16,574,760	16,574,760	0	
年史刊行引当預金支出	0	0	0	
6 予備費	[1,000,000]	[0]	[1,000,000]	
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当期支出合計 (C)	310,454,310	259,575,317	50,878,993	
当期収支差額 (A-C)	△ 20,664,310	19,589,905	40,254,215	
次期繰越収支差額(B-C)	17,974,050	58,228,265	40,254,215	

正味財産増減計算書

平成14年4月1日から平成15年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	19,589,905	
基本金積増額	20,000,000	
什器備品購入額	157,710	
図書増加額	1,186,314	
減価償却引当預金増加額	16,574,760	
任意積立預金増加額	4,000,000	61,508,689
2 負債減少額	0	0
増加額合計		61,508,689
II 減少の部		
1 資産減少額		
建物減価償却額	16,574,760	
什器備品減価償却額	1,773,366	18,348,126
2 負債増加額		
任意積立金繰入額	4,000,000	4,000,000
減少額合計		22,348,126
当期正味財産増加額		39,160,563
前期繰越正味財産額		2,710,302,104
期末正味財産合計額		2,749,462,667

貸借対照表

平成15年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	453,388	
預金 6口	57,107,986	
未収金	700,000	
流動資産合計	58,261,374	
2 固定資産		
(1)投資有価証券	59,000,000	
基本財産合計	59,000,000	
(2)その他の固定資産		
土地	1,800,000,000	
建物	794,851,824	
保証金(契約警備分)	29,000	
電話加入権	58,300	
図書	12,759,400	
什器備品	7,961,118	
退職給与引当預金	39,831,001	
年史刊行積立預金	13,000,000	
任意積立預金	134,600,000	
新規事業引当預金	65,600,000	
施設拡充引当金預金	430,620,000	
その他の固定資産合計	3,315,885,403	
固定資産合計	3,374,885,403	
資産合計	3,433,146,777	
II 負債の部		
1 流動負債		
預り金	33,109	
流動負債合計	33,109	
2 固定負債		
退職給与引当金	39,831,001	
年史刊行積立金	13,000,000	
任意積立引当金	134,600,000	
新規事業引当金	65,600,000	
施設拡充引当金預金	430,620,000	
固定負債合計	683,651,001	
負債合計	683,684,110	
III 正味財産の部		
正味財産	2,749,462,667	
(うち基本金)	(59,000,000)	
(うち当期正味財産減少額)	(39,160,563)	
負債及び正味財産合計	3,433,146,777	

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券………総平均法に基づく原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却等について

建 物………定額法による減価償却を実施している。

什 器 備 品………定額法による減価償却を実施している。

図 書………減価償却せず取得価格を計上。

(3) 引当金の計上基準について

退職給与引当金………原則として、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上するよう
にしている。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金、預金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、
下記3に記載のとおりである。

2. 基本財産の増減及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 增 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
投資有価証券	39,000,000	20,000,000	0	59,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 ・ 預 金	38,067,741	57,561,374
未 収 金	600,000	700,000
合 計	38,667,741	58,261,374
預 り 金	29,381	33,109
次期繰越収支差額	38,638,360	58,228,265

4. 固定資産の取得価格・減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
土 地	1,800,000,000	0	1,800,000,000
建 物 (RC)	920,820,000	125,968,176	794,851,824
什 器 備 品	34,854,538	26,893,420	7,961,118
図 書	30,047,560	17,288,160	12,759,400
合 計	2,785,722,098	170,149,756	2,615,572,342

財産目録

平成15年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
(資産の部)		
I 流動資産		
1 現金・預金		
(1) 現金 現金手許有高	453, 388	
(2) 普通預金(東京三菱 市ヶ谷)	28, 382, 714	
(3) 定期預金(〃)	10, 000, 000	
(4) 郵便振替貯金	111, 110	
(5) 金銭信託(中央三井信託新宿西口)	404, 437	
(6) 普通預金(〃)	4, 839, 725	
(7) 定期預金(〃)	13, 370, 000	
現金・預金合計	57, 561, 374	
2 未収金	700, 000	
流動資産合計	58, 261, 374	
II 固定資産		
1 基本財産		
(1) 投資有価証券(中央三井銀行新宿)	59, 000, 000	
基本財産合計	59, 000, 000	
2 その他の固定資産		
(1) 土地	1, 800, 000, 000	
(2) 建物	794, 851, 824	
(3) 保証金 建物契約警備分	29, 000	
(4) 電話加入権	58, 300	
(5) 図書	12, 759, 400	
(6) 什器備品	7, 961, 118	
(7) 貸付信託(中央三井信託 新宿西口)	39, 810, 000	
(8) 普通預金(〃)	21, 001	
(退職給与引当分計)	(39, 831, 001)	
(9) 定期預金(中央三井信託 新宿西口)	16, 574, 760	
(減価償却引当預金)		
(10) 定期預金(東京三菱 市ヶ谷)	13, 000, 000	
(年史刊行費積立分)		
(11) 貸付信託(中央三井信託 新宿西口)	65, 600, 000	
(新規事業引当預金)		
定期預金(東京三菱 市ヶ谷)	134, 600, 000	
(任意積立預金)		
(12) 定期預金(中央三井信託 新宿西口)	430, 620, 000	
(施設拡充引当預金)		
その他の固定資産合計	3, 315, 885, 403	
固定資産合計	3, 374, 885, 403	
資産合計		3, 433, 146, 777
(負債の部)		
I 流動負債		
預り金	33, 109	
流動負債合計	33, 109	
II 固定負債		
1 退職給与引当金	39, 831, 001	
2 年史刊行積立金	13, 000, 000	
3 任意積立金	134, 600, 000	
4 新規事業引当金	65, 600, 000	
5 施設拡充引当金	430, 620, 000	
固定負債合計	683, 651, 001	
負債合計		683, 684, 110
正味財産		2, 749, 462, 667

平成15年度收支予算書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

(単位:円)

科 目	14年度予算額	15年度予算額	増 △ 減	備 考
I 収 入 の 部				
1 基本財産運用収入	[100,000]	[100,000]	0	
基本財産利息収入	100,000	100,000	0	
2 会 費 収 入	[259,800,000]	[269,800,000]	[10,000,000]	
正 会 員 費	232,700,000	243,100,000	10,400,000	
贊 助 会 員 費	27,100,000	26,700,000	△ 400,000	{ 大学 35万円×295大学=10,325万円 学部 10万円×1034学部=10,340万円 二部・夜間主コース 5万円×161学部=805万円 大学院 10万円×284大学=2,840万円 大学 10万円×267大学=2,670万円 }
3 基本判定・評価費収入	[13,050,000]	[16,650,000]	[3,600,000]	判:30万円×19大学=570万円
加 盟 判 定 審 査 費	6,250,000	7,150,000	900,000	5万円×29学部=145万円
相 互 評 価 費	6,800,000	9,500,000	2,700,000	相:30万円×23大学=690万円 5万円×52学部=260万円
4 刊行物実費収入	[700,000]	[700,000]	[0]	
刊 行 物 実 費 収 入	700,000	700,000	0	
5 受託事業収入				
受 託 事 業 収 入				
6 雜 収 入	[3,140,000]	[1,360,000]	[△ 1,780,000]	
受取利息(一般口)	90,000	10,000	△ 80,000	
受取利息(特定口)	3,000,000	1,300,000	△ 1,700,000	
雜 収 入	50,000	50,000	0	
7 特定預金取崩収入	[13,000,000]	[13,000,000]	[0]	
任 意 積 立 預 金 取 崩 収 入	0	0	0	
退職給与引当預金取崩収入	0	0	0	
減価償却引当預金取崩収入	0	0	0	
年史刊行引当預金取崩収入	13,000,000	13,000,000	0	
当期収入合計 (A)	289,790,000	301,610,000	11,820,000	
前期繰越収支差額	38,638,360	58,228,265	19,589,905	
収入合計 (B)	328,428,360	359,838,265	31,409,905	
II 支 出 の 部				
1 事 業 費	[195,560,830]	[213,513,439]	[17,952,609]	
人件費	(61,110,830)	(63,213,439)	(2,102,609)	
俸 紹	56,479,000	58,442,685	1,963,685	
法 定 福 利 費	4,631,830	4,770,754	138,924	
退 職 金	0	0	0	
調査研究費	(108,300,000)	(112,300,000)	(4,000,000)	
調 査 費	13,000,000	10,000,000	△ 3,000,000	
研 究 会 合 費	12,000,000	8,000,000	△ 4,000,000	
旅 費 交 通 費	22,600,000	21,000,000	△ 1,600,000	
通 信 運 搬 費	10,000,000	14,000,000	4,000,000	

科 目	14年度予算額	15年度予算額	増 △ 減	備 考
消耗品費	6,000,000	11,600,000	5,600,000	
消耗什器備品費	1,000,000	1,000,000	0	
修繕費	700,000	700,000	0	
印刷刊行費	36,000,000	39,000,000	3,000,000	年史刊行1,600万円
図書資料費	7,000,000	7,000,000	0	
判定委員会費	(9,000,000)	(15,000,000)	(6,000,000)	
相互評価委員会費	(17,150,000)	(23,000,000)	(5,850,000)	
2 管理費	[72,818,720]	[82,594,313]	[9,775,593]	
理事会評議員会費	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
人件費	(47,768,720)	(52,884,853)	(5,116,133)	
俸給	44,195,200	49,204,128	5,008,928	
法定福利費	3,573,520	3,680,725	107,205	
退職金	0	0	0	
事務費	(20,050,000)	(24,709,460)	(4,659,460)	
福利厚生費	300,000	300,000	0	
旅費交通費	2,600,000	2,600,000	0	
通信運搬費	200,000	200,000	0	
建物管理費	5,500,000	5,500,000	0	
消耗品費	300,000	300,000	0	
消耗什器備品費	100,000	100,000	0	
光熱水料	3,500,000	3,500,000	0	
建物修繕費	0	2,000,000	2,000,000	{屋上防音壁修繕及び鳥害対策工事費 1,627,500円を含む
修繕費	1,000,000	1,000,000	0	
火災保険料	20,000	1,429,460	1,409,460	
手数料	750,000	3,000,000	2,250,000	
涉外費	600,000	600,000	0	
表彰費	500,000	400,000	△ 100,000	
租税公課	280,000	280,000	0	
賃借料	2,900,000	2,000,000	△ 900,000	
雜費	1,500,000	1,500,000	0	
3 固定資産取得支出	[500,000]	[500,000]	[0]	
什器備品費	500,000	500,000	0	
4 基本金積増支出	[20,000,000]	[20,000,000]	[0]	
基本金投資有価証券				
購入支出	20,000,000	20,000,000	0	
5 特定預金支出	[20,574,760]	[21,826,980]	[1,252,220]	
任意積立預金支出	4,000,000	4,000,000	0	
退職給与引当預金支出	0	1,252,220	1,252,220	
減価償却引当預金支出	16,574,760	16,574,760	0	
年史刊行引当預金支出	0	0	0	
6 予備費	[1,000,000]	[1,000,000]	[0]	
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
当期支出合計 (C)	310,454,310	339,434,732	28,980,422	
当期収支差額 (A-C)	△ 20,664,310	△ 37,824,732	△ 17,160,422	
次期繰越収支差額(B-C)	17,974,050	20,403,533	2,429,483	

名簿

1. 正会員

(平成15. 7. 7現在)
(登録年順に基づく五十音順)

国公私別	大 学 名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大 学 所 在 地
1 国	大阪 大学	昭27		岸本 忠三	吹田市山田丘1-1 〒565-0871
2 公	大阪市立大学	27	平11	児玉 隆夫	大阪市住吉区杉本3-3-138 〒558-8585
3 私	大谷 大学	27	平11	小川 一秉	京都市北区小山上総町 〒603-8143
4 国	岡山 大学	27	平10	河野 伊一郎	岡山市津島中1-1-1 〒700-8530
5 国	金沢 大学	27	平13	林 勇二郎	金沢市角間町 〒920-1192
6 私	関西 大学	27	平10	永田 真三郎	吹田市山手町3-3-35 〒564-8680
7 私	関西学院 大学	27	平9	平松 一夫	西宮市上ヶ原一番町1-155 〒662-8501
8 国	九州 大学	27		梶山 千里	福岡市東区箱崎6-10-1 〒812-8581
9 国	京都 大学	27		長尾 真	京都市左京区吉田本町 〒606-8501
10 国	熊本 大学	27		崎元 達郎	熊本市黒髪2-39-1 〒860-8555
11 私	慶應義塾 大学	27		安西 祐一郎	東京都港区三田2-15-45 〒108-8345
12 国	神戸 大学	27		野上 智行	神戸市灘区六甲台町1-1 〒657-8501
13 私	國學院 大学	27	平14	阿部 美哉	東京都渋谷区東4-10-28 〒150-8440
14 私	上智 大学	27	平13	ウィリアム・カリー	東京都千代田区紀尾井町7-1 〒102-8554
15 国	千葉 大学	27	平10	磯野 可一	千葉市稲毛区弥生町1-33 〒263-8522
16 私	中央 大学	27	平15	角田 邦重	八王子市東中野742-1 〒192-0393
17 国	東京 大学	27		小宮山 宏	東京都文京区本郷7-3-1 〒113-8654
18 国	東京工業 大学	27		相澤 益男	東京都目黒区大岡山2-12-1 〒152-8550
19 私	東京慈恵会医科大学	27	平15	栗原 敏	東京都港区西新橋3-25-8 〒105-8461
20 私	東京農業 大学	27		松田 藤四郎	東京都世田谷区桜丘1-1-1 〒156-8502
21 私	同志社 大学	27	平9	八田 英二	京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601 〒602-8580
22 国	東北大学	27		坂本 尚夫	仙台市青葉区片平2-1-1 〒980-8577
23 国	長崎 大学	27	平13	斎藤 寛	長崎市文教町1-14 〒852-8521
24 国	名古屋 大学	27		松尾 稔	名古屋市千種区不老町 〒464-8601
25 国	新潟 大学	27	平9	長谷川 彰	新潟市五十嵐二の町8050 〒950-2181
26 私	日本 大学	27	平9	瀬在 幸安	東京都千代田区九段南4-8-24 〒102-8275

	国公私別	大 学 名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大 学 所 在 地
27	私	日本医科大学	昭27		淺野伍朗	東京都文京区千駄木1-1-5 〒113-8602
28	国	一橋大学	27		石弘光	国立市中2-1 〒186-8601
29	国	広島大学	27		牟田泰三	東広島市鏡山1-3-2 〒739-8511
30	私	法政大学	27	平14	清成忠男	東京都千代田区富士見2-17-1 〒102-8160
31	国	北海道大学	27		中村睦男	札幌市北区北八条西五丁目 〒060-0808
32	私	明治大学	27	平10	栗田健	東京都千代田区神田駿河台1-1 〒101-8301
33	私	立教大学	27	平10	押見輝男	東京都豊島区西池袋3-34-1 〒171-8501
34	私	立命館大学	27	平9	長田豊臣	京都市北区等持院北町56-1 〒603-8577
35	私	龍谷大学	27	平10	神子上惠群	京都市伏見区深草塚本町67 〒612-8577
36	私	早稲田大学	27		白井克彦	東京都新宿区西早稲田1-6-1 〒169-8050
37	私	千葉工業大学	28	平12	宇野英隆	習志野市津田沼2-17-1 〒275-8588
38	私	東洋大学	28	平9	神田道子	東京都文京区白山5-28-20 〒112-8606
39	私	久留米大学	29	平11	平野実	久留米市旭町67 〒830-0011
40	私	昭和大学	29	平13	細山田明義	東京都品川区旗の台1-5-8 〒142-8555
41	公	岐阜薬科大学	30	平9	永井博式	岐阜市三田洞東5-6-1 〒502-8585
42	私	神戸女学院大学	30	平13	原田園子	西宮市岡田山4-1 〒662-8505
43	私	専修大学	30	平11	出牛正芳	東京都千代田区神田神保町3-8-1 〒101-8425
44	私	東京女子大学	30	平15	湊晶子	東京都杉並区善福寺2-6-1 〒167-8585
45	私	同志社女子大学	30	平10	森田潤司	京田辺市興戸南鉢立97-1 〒610-0395
46	私	南山大学	32	平9	ハンス ヨーゲン・マルクス	名古屋市昭和区山里町18 〒466-8673
47	私	東京歯科大学	35	平10	石川達也	千葉市美浜区真砂1-2-2 〒261-8502
48	私	明治学院大学	37	平14	脇田良一	東京都港区白金台1-2-37 〒108-8636
49	私	愛知大学	38	平13	武田信照	豊橋市町畑町字町畑1-1 〒441-8522
50	私	麻布大学	38	平14	政岡俊夫	相模原市淵野辺1-17-71 〒229-8501
51	私	岩手医科大学	38		小野繁	盛岡市内丸19-1 〒020-8505
52	私	関西医科大学	38	平10	日置紘士郎	守口市文園町10-15 〒570-8506
53	私	近畿大学	38	平13	野田起一郎	東大阪市小若江3-4-1 〒577-8502
54	国	群馬大学	38	平10	赤岩英夫	前橋市荒牧町4-2 〒371-8510
55	私	国際基督教大学	38	平14	絹川正吉	三鷹市大沢3-10-2 〒181-8585
56	私	順天堂大学	38	平15	小川秀興	東京都文京区本郷2-1-1 〒113-8421

国公私別	大 学 名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大 学 所 在 地
57 私	聖心女子大学	昭38	平15	山縣喜代	東京都渋谷区広尾4-3-1 〒150-8938
58 国	東京医科歯科大学	38		鈴木章夫	東京都文京区湯島1-5-45 〒113-8510
59 私	東京女子医科大学	38		高倉公朋	東京都新宿区河田町8-1 〒162-8666
60 私	東京神学大学	38	平10	山内眞	三鷹市大沢3-10-30 〒181-0015
61 私	東京理科大学	38		岡村弘之	東京都新宿区神楽坂1-3 〒162-8601
62 国	徳島大学	38		青野敏博	徳島市新蔵町2-24 〒770-8501
63 私	日本歯科大学	38		中原泉	東京都千代田区富士見1-9-20 〒102-8159
64 私	日本女子大学	38	平9	後藤祥子	東京都文京区目白台2-8-1 〒112-8681
65 私	芝浦工業大学	39	平10	江崎玲於奈	東京都港区芝浦3-9-14 〒108-8548
66 私	津田塾大学	39		志村尚子	小平市津田町2-1-1 〒187-8577
67 私	東京薬科大学	39	平13	大澤利昭	八王子市堀ノ内1432-1 〒192-0392
68 私	甲南大学	40	平10	吉沢英成	神戸市東灘区岡本8-9-1 〒658-8501
69 私	武庫川女子大学	40	平11	山本俊治	西宮市池開町6-46 〒663-8558
70 公	大阪府立大学	41	平11	南努	堺市学園町1-1 〒599-8531
71 私	大阪工業大学	42	平14	西川禪一	大阪市旭区大宮5-16-1 〒535-8585
72 私	学習院大学	42		永田良昭	東京都豊島区目白1-5-1 〒171-8588
73 私	広島修道大学	45		兒玉正憲	広島市安佐南区沼田町大塚1717 〒731-3195
74 私	岡山理科大学	47	平9	山村泰道	岡山市理大町1-1 〒700-0005
75 私	北里大学	48	平13	佐藤登志郎	東京都港区白金5-9-1 〒108-8641
76 私	愛知工業大学	50	平15	後藤淳	豊田市八草町八千草1247 〒470-0392
77 私	大阪学院大学	50		白井善康	吹田市岸部南2-36-1 〒564-8511
78 私	成城大学	50	平11	我妻建治	東京都世田谷区成城6-1-20 〒157-8511
79 私	星稟科大学	50		永井恒司	東京都品川区荏原2-4-41 〒142-8501
80 私	東京経済大学	51	平9	村上勝彦	国分寺市南町1-7-34 〒185-8502
81 私	愛知学院大学	52	平9	小出忠孝	日進市岩崎町阿良池12 〒470-0195
82 私	大阪歯科大学	52	平11	佐川寛典	枚方市楠葉花園町8-1 〒573-1121
83 私	関東学院大学	52	平10	大野功一	横浜市金沢区六浦町4834 〒236-8501
84 私	共立女子大学	52		石橋義夫	東京都千代田区一ツ橋2-2-1 〒101-8433
85 私	工学院大学	52	平12	三浦宏文	東京都新宿区西新宿1-24-2 〒163-8677
86 公	神戸商科大学	52	平13	阪本靖郎	神戸市西区学園西町8-2-1 〒651-2197

	国公私別	大 学 名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大 学 所 在 地
87	私	実践女子大学	昭52	平11	飯塚幸子	日野市大坂上4-1-1 〒191-8510
88	私	昭和女子大学	52		平井 聖	東京都世田谷区太子堂1-7 〒154-8533
89	私	聖路加看護大学	52	平13	常葉恵子	東京都中央区明石町10-1 〒104-0044
90	私	天理大学	52	平13	橋本武人	天理市杣之内町 〒632-8510
91	私	東京医科大学	52	平9	伊東洋	東京都新宿区新宿6-1-1 〒160-8402
92	私	東京電機大学	52	平9	当麻喜弘	東京都千代田区神田錦町2-2 〒101-8457
93	私	獨協大学	52	平10	桑原靖夫	草加市学園町1-1 〒340-0042
94	国	鳥取大学	52		道上正規	鳥取市湖山町南4-101 〒680-8550
95	国	名古屋工業大学	52	平9	柳田博明	名古屋市昭和区御器所町 〒466-8555
96	公	姫路工業大学	52	平9	鈴木 胖	姫路市書写2167 〒671-2201
97	私	福岡大学	52	平14	山下宏幸	福岡市城南区七隈8-19-1 〒814-0180
98	私	松山大学	52	平15	青野勝広	松山市文京町4-2 〒790-8578
99	私	神戸海星女子学院大学	53	平15	山内祥史	神戸市灘区青谷町2-7-1 〒657-0805
100	私	千葉商科大学	53		加藤 寛	市川市国府台1-3-1 〒272-8512
101	私	帝京大学	53		沖永佳史	東京都板橋区加賀2-11-1 〒173-8605
102	私	武蔵野音楽大学	53		福井直敬	東京都練馬区羽沢1-13-1 〒176-8521
103	私	立正大学	53	平14	吉田榮夫	東京都品川区大崎4-2-16 〒141-8602
104	国	筑波大学	54		北原保雄	つくば市天王台1-1-1 〒305-8577
105	私	兵庫医科大学	54		東野一彌	西宮市武庫川町1-1 〒663-8501
106	私	桃山学院大学	54	平12	村田晴夫	和泉市まなび野1-1 〒594-1198
107	私	梅光学院大学	55	平9	中野新治	下関市向洋町1-1-1 〒750-8511
108	私	堀山女学院大学	56	平9	武藤泰敏	名古屋市千種区星が丘元町17-3 〒464-8662
109	私	成蹊大学	56	平12	柳井道夫	武蔵野市吉祥寺北町3-3-1 〒180-8633
110	私	北星学院大学	56	平13	大友浩	札幌市厚別区大谷地西2-3-1 〒004-8631
111	私	和洋女子大学	56		鈴木幸壽	市川市国府台2-3-1 〒272-8533
112	公	神戸市外国语大学	57		東谷穎人	神戸市西区学園東町9-1 〒651-2187
113	私	流通経済大学	57		野尻俊明	竜ヶ崎市平畑120 〒301-8555
114	私	城西大学	58		田中昭	坂戸市けやき台1-1 〒350-0295
115	私	神戸松蔭女子学院大学	59		荒井章三	神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1 〒657-0015
116	私	福山大学	59		面崎清久	福山市学園町1番地三蔵 〒729-0292

順位	国公私別	大学名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大学所在地
117	国	愛知教育大学	昭60		田原賢一	刈谷市井ヶ谷町広沢1 〒448-8542
118	私	関西外国語大学	60	平9	谷本貞人	枚方市中宮東之町16-1 〒573-1001
119	私	金城学院大学	60		戸田安士	名古屋市守山区大森2-1723 〒463-8521
120	国	電気通信大学	60		梶谷誠	調布市調布ヶ丘1-5-1 〒182-8585
121	私	神奈川大学	62	平13	山火正則	横浜市神奈川区六角橋3-27-1 〒221-8686
122	私	金沢工業大学	62		黒田壽二	石川県石川郡野々市町扇が丘7-1 〒921-8501
123	私	明海大学	62	平15	高倉翔	坂戸市けやき台1-1 〒350-0283
124	私	武蔵大学	62	平15	横倉尚	東京都練馬区豊玉上1-26-1 〒176-8534
125	私	跡見学園女子大学	63	平12	山崎一穎	新座市中野1-9-6 〒352-8501
126	国	東京学芸大学	63		岡本靖正	小金井市貫井北町4-1-1 〒184-8501
127	私	大妻女子大学	平元		佐野博敏	東京都千代田区三番町12 〒102-8357
128	私	ノートルダム清心女子大学	元	平12	高木孝子	岡山市伊福町2-16-9 〒700-8516
129	私	朝日大学	2	平11	長坂信夫	瑞穂市穗積1851-1 〒501-0296
130	私	桜美林大学	2	平10	佐藤東洋士	町田市常盤町3758 〒194-0294
131	私	神戸学院大学	2	平9	谷口弘行	神戸市西区伊川谷町有瀬518 〒651-2180
132	私	日本工业大学	2		神馬敬	埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1-1 〒345-8501
133	私	青山学院大学	3	平12	半田正夫	東京都渋谷区渋谷4-4-25 〒150-8366
134	国	愛媛大学	3		小松正幸	松山市道後通又10-13 〒790-8577
135	私	熊本学園大学	3	平11	坂本正	熊本市大江2-5-1 〒862-8680
136	私	広島女学院大学	3		西垣二一	広島市東区牛田東4-13-1 〒732-0063
137	私	宮城学院女子大学	3		安部元雄	仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 〒981-8557
138	私	愛知淑徳大学	3	平15	小林素文	愛知県愛知郡長久手町大字長湫字片平9 〒480-1197
139	私	エリザベト音楽大学	4		ローレンス・マクガレル	広島市中区幟町4-15 〒730-0016
140	私	大阪電気通信大学	4		福田國彌	寝屋川市初町18-8 〒572-8530
141	私	京都薬科大学	4	平11	池田正澄	京都市山科区御陵中内町5 〒607-8414
142	私	国立音楽大学	4		高野紀子	立川市柏町5-5-1 〒190-8520
143	私	清泉女子大学	4		塩谷惇子	東京都品川区東五反田3-16-21 〒141-8642
144	私	崇城大学	4		中山義崇	熊本市池田4-22-1 〒860-0082
145	公	東京都立大学	4		茂木俊彦	八王子市南大沢1-1 〒192-0397
146	私	足利工業大学	5	平15	吉田忠雄	足利市大前町268-1 〒326-8558

	国公私別	大学名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大学所在地
147	私	西南学院大学	平5	平15	村上 隆太	福岡市早良区西新6-2-92 〒814-8511
148	私	高千穂大学	5		藤井 耐	東京都杉並区大宮2-19-1 〒168-8508
149	私	東北学院大学	5	平15	倉松 功	仙台市青葉区土樋1-3-1 〒980-8511
150	私	豊田工業大学	5	平13	永澤 满	名古屋市天白区久方2-12-1 〒468-8511
151	私	阪南大学	5		大槻 眞一	松原市天美東5-4-33 〒580-8502
152	公	横浜市立大学	5	平13	小川 恵一	横浜市金沢区瀬戸22-2 〒236-0027
153	私	茨城キリスト教大学	6		瀧野 修	日立市大みか町6-11-1 〒319-1295
154	私	金沢学院大学	6		宮本 匡章	金沢市末町10 〒920-1392
155	私	杏林大学	6	平14	長澤 俊彦	三鷹市新川6-20-2 〒181-8611
156	私	くらしき作陽大学	6		松田 英毅	倉敷市玉島長尾3515 〒710-0292
157	私	昭和薬科大学	6		佐野 武弘	町田市東玉川学園3-3165 〒194-8543
158	私	白百合女子大学	6		大京子	調布市緑ヶ丘1-25 〒182-8525
159	私	大同工業大学	6	平12	澤岡 昭	名古屋市南区滝春町10-3 〒457-8530
160	私	常磐大学	6		大堀 哲	水戸市見和1-430-1 〒310-8585
161	私	獨協医科大学	6	平14	大森 健一	栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880 〒321-0293
162	私	京都ノートルダム女子大学	6		梶田 敏一	京都市左京区下鴨南野々神町1 〒606-0847
163	私	福岡歯科大学	6	平15	本田 武司	福岡市早良区田村2-15-1 〒814-0193
164	私	北海道医療大学	6	平9	廣重 力	北海道石狩郡当別町字金沢1757 〒061-0293
165	私	武藏工業大学	6	平9	堀川 清司	東京都世田谷区玉堤1-28-1 〒158-8557
166	私	武蔵野美術大学	6		長尾 重武	小平市小川町1-736 〒187-8505
167	国	山口大学	6		加藤 紘	山口市大字吉田1677-1 〒753-8511
168	私	麗澤大学	6		梅田 博之	柏市光ヶ丘2-1-1 〒277-8686
169	私	和光大学	6		三橋 修	町田市金井町2160 〒195-8585
170	私	英知大学	7		山田 利秋	尼崎市若王寺2-18-1 〒661-8530
171	私	九州国際大学	7		大原 邦英	北九州市八幡東区平野1-6-1 〒805-8512
172	私	京都外国語大学	7		堀川 徹志	京都市右京区西院笠目町6 〒615-8558
173	私	京都精華大学	7		中尾 ハジメ	京都市左京区岩倉木野町137 〒606-8588
174	私	京都橘女子大学	7	平13	大南 正瑛	京都市山科区大宅山田町34 〒607-8175
175	私	共立薬科大学	7		望月 正隆	東京都港区芝公園1-5-30 〒105-8512
176	私	惠泉女学園大学	7	平14	石井 摩耶子	多摩市南野2-10-1 〒206-8586

順位	国公私別	大学名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大学所在地
177	私	皇學館大学	平7	平14	伴五十嗣郎	伊勢市神田久志本町1704 〒516-8555
178	私	神戸女子大学	7		森本武利	神戸市須磨区東須磨青山2-1 〒654-8585
179	私	高野山大学	7		生井智紹	和歌山县伊都郡高野町高野山385 〒648-0280
180	私	産業医科大学	7		大久保利晃	北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1 〒807-8555
181	私	駿河台大学	7		竹下守夫	飯能市大字阿須字一の木698 〒357-8555
182	私	大正大学	7	平14	松濤誠達	東京都豊島区西巣鴨3-20-1 〒170-8470
183	私	大東文化大学	7	平14	須藤敏昭	東京都板橋区高島平1-9-1 〒175-8571
184	私	桐蔭横浜大学	7		鶴川昇	横浜市青葉区鉄町1614 〒225-8502
185	私	東邦大学	7	平12	野口鉄也	東京都大田区大森西5-21-16 〒143-8540
186	私	日本福祉大学	7		宮田和明	愛知県知多郡美浜町大字奥田字会下前35-6 〒470-3295
187	私	武藏野大学	7		齋藤諦淳	西東京市新町1-1-20 〒202-8585
188	私	明治薬科大学	7	平14	坂本正徳	清瀬市野塩2-522-1 〒204-8588
189	私	活水女子大学	8		野々村昇	長崎市東山手町1-50 〒850-8515
190	私	京都産業大学	8	平14	坂井東洋男	京都市北区上賀茂本山 〒603-8555
191	私	東海大学	8		松前達郎	東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4 〒151-8677
192	私	長崎総合科学大学	8		山邊時雄	長崎市網場町536 〒851-0193
193	公	名古屋市立大学	8	平13	和田義郎	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 〒467-8601
194	私	日本赤十字看護大学	8	平14	樋口康子	東京都渋谷区広尾4-1-3 〒150-0012
195	私	愛知医科大学	9		加藤延夫	愛知県愛知郡長久手町大字岩作字雁又21 〒480-1195
196	私	大阪医科大学	9		島田眞久	高槻市大学町2-7 〒569-8686
197	私	沖縄国際大学	9		波平勇夫	宜野湾市宇宜野湾2-6-1 〒901-2701
198	私	神奈川工科大学	9		杉山秋雄	厚木市下荻野1030 〒243-0292
199	私	九州産業大学	9		宇田川宣人	福岡市東区松香台2-3-1 〒813-8503
200	私	駒澤大学	9	平14	大谷哲夫	東京都世田谷区駒沢1-23-1 〒154-8525
201	私	札幌大学	9		宮腰昭男	札幌市豊平区西岡三条7-3-1 〒062-8520
202	公	札幌医科大学	9		秋野豊明	札幌市中央区南一条西一七丁目291 〒060-8556
203	私	四国大学	9		福岡登	徳島市応神町古川字戎子野123-1 〒771-1192
204	私	城西国際大学	9		水田宗子	東金市求名1 〒283-8555
205	私	上武大学	9		岡本敬二	伊勢崎市戸谷塚町634-1 〒372-8588
206	私	相愛大学	9		菌田宗人	大阪市住之江区南港中4-4-1 〒559-0033

	国 公 私 別	大 学 名	登録年	相互評価 認定年	協会に對する 代 表 者 名	大 学 所 在 地
207	私	中京女子大学	平9		谷岡郁子	大府市横根町名高山55 〒474-8651
208	私	鶴見大学	9		高崎直道	横浜市鶴見区鶴見2-1-3 〒230-8501
209	私	東京音楽大学	9		兎東俊之	東京都豊島区南池袋3-4-5 〒171-8540
210	私	東北工業大学	9		岩崎俊一	仙台市太白区八木山香澄町35-1 〒982-8577
211	私	新潟薬科大学	9		多村憲	新潟市上新栄町5-13-2 〒950-2081
212	私	二松学舎大学	9		石川忠久	東京都千代田区三番町6-16 〒102-8336
213	公	青森公立大学	10		佐々木恒男	青森市大字合子沢字山崎153-4 〒030-0196
214	私	亞細亞大学	10		鯉渕信一	武藏野市境5-24-10 〒180-8629
215	私	石巻専修大学	10		小林陵二	石巻市南境新水戸1 〒986-8580
216	公	熊本県立大学	10		菅野道廣	熊本市月出3-1-100 〒862-8502
217	私	駒沢女子大学	10		伊藤文雄	稻城市坂浜238 〒206-8511
218	私	拓殖大学	10		武田哲夫	東京都文京区小日向3-4-14 〒112-8585
219	私	中央学院大学	10		大久保皓生	我孫子市久寺家451 〒270-1196
220	私	名古屋学院大学	10		持田辰郎	瀬戸市上品野町1350 〒480-1298
221	私	大阪経済大学	11		渡辺泉	大阪市東淀川区大隅2-2-8 〒533-8533
222	私	大阪国際大学	11		金子敦郎	枚方市杉3-50-1 〒573-0192
223	私	大阪産業大学	11		瀬島順一郎	大東市中垣内3-1-1 〒574-8530
224	私	金沢星稜大学	11		岡田晃	金沢市御所町丑10-1 〒920-8620
225	公	北九州市立大学	11		吉崎泰博	北九州市小倉南区北方4-2-1 〒802-8577
226	私	神戸親和女子大学	11		山根耕平	神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1 〒651-1111
227	私	自治医科大学	11		高久史磨	栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1 〒329-0498
228	私	淑徳大学	11		長谷川匡俊	千葉市中央区大巣寺町200 〒260-8701
229	私	洗足学園音楽大学	11		前田壽一	川崎市高津区久本2-3-1 〒213-8580
230	私	中京大学	11		小川英次	名古屋市昭和区八事本町101-2 〒466-8666
231	国	富山医科大学	11		高久晃	富山市杉谷2630 〒930-0194
232	私	長崎純心大学	11	平15	片岡千鶴子	長崎市三ツ山町235 〒852-8558
233	私	梅花女子大学	11		中村元保	茨木市宿久庄2-19-5 〒567-8578
234	私	福岡工業大学	11		青木和男	福岡市東区和白東3-30-1 〒811-0295
235	私	佛教大学	11		中井真孝	京都市北区紫野北花ノ坊町96 〒603-8301
236	国	宮城教育大学	11		横須賀薰	仙台市青葉区荒巻字青葉 〒980-0845

順位	国公私別	大学名	登録年	相互評価認定年	協会に対する代表者名	大学所在地
237	国	横浜国立大学	平11		飯田嘉宏	横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1 〒240-8501
238	公	会津大学	12		池上徹彦	会津若松市一箕町鶴賀字上居合90 〒965-8580
239	国	埼玉大学	12		兵藤釣	さいたま市桜区下大久保255 〒338-8570
240	私	聖徳大学	12		川並弘昭	松戸市岩瀬字向山550 〒271-8555
241	私	東京工芸大学	12		本多健一	東京都中野区本町2-9-5 〒164-8678
242	国	弘前大学	12		遠藤正彦	弘前市文京町1 〒036-8560
243	私	広島国際学院大学	12		葉佐井博巳	広島市安芸区中野6-20-1 〒739-0321
244	公	広島市立大学	12		藤本黎時	広島市安佐南区大塚東3-4-1 〒731-3194
245	私	藤田保健衛生大学	12		山路正雄	豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98 〒470-1192
246	私	文教大学	12		石田恒好	東京都品川区旗の台3-2-17 〒142-0064
247	国	琉球大学	12		森田孟進	沖縄県中頭郡西原町字千原1 〒903-0213
248	私	岐阜女子大学	13		堀幹夫	岐阜市太郎丸80 〒501-2592
249	公	釧路公立大学	13		荒又重雄	釧路市芦野4-1-1 〒085-8585
250	私	倉敷芸術科学大学	13		土井章	倉敷市連島町西之浦2640 〒712-8505
251	私	国士館大学	13		三浦信行	東京都世田谷区世田谷4-28-1 〒154-8515
252	私	鈴鹿医療科学大学	13		澤宏紀	鈴鹿市岸岡町1001-1 〒510-0293
253	私	聖学院大学	13		飯坂良明	上尾市戸崎1-1 〒362-8585
254	私	聖隸クリストファー大学	13		深瀬須加子	浜松市三方原町3453 〒433-8558
255	私	創価大学	13		若江正三	八王子市丹木町1-236 〒192-8577
256	国	奈良教育大学	13		大久保哲夫	奈良市高畠町 〒630-8528
257	公	兵庫県立看護大学	13		南裕子	明石市北王子町13-71 〒673-8588
258	私	プール学院大学	13		井上義祐	堺市槇塚台4-5-1 〒590-0114
259	国	福島大学	13		臼井嘉一	福島市松川町浅川字直道 〒960-1296
260	私	名城大学	13		兼松顯	名古屋市天白区塩釜口1-501 〒468-8502
261	国	山梨大学	13		吉田洋二	甲府市武田4-4-37 〒400-8510
262	公	愛知県立大学	14		森正夫	愛知県愛知郡長久手町大字熊張字茨ヶ廻間 1522-3 〒480-1198
263	公	茨城県立医療大学	14		阿部帥	茨城県稻敷郡阿見町阿見4669-2 〒300-0394
264	私	追手門学院大学	14		後藤幸男	茨木市西安威2-1-15 〒567-8502
265	私	大阪体育大学	14		田村清	大阪府泉南郡熊取町朝代田1-1 〒590-0496
266	私	神奈川歯科大学	14		飯塚喜一	横須賀市稻岡町82 〒238-8580

	國公私別	大 学 名	登録年	相互認定年	協会に対する 代表者名	大 学 所 在 地
267	私	岐阜聖徳学園大学	平14		北畠典生	岐阜県羽島郡柳津町高桑2078 〒501-6194
268	国	京都教育大学	14		村田隆紀	京都市伏見区深草藤森町1 〒612-8522
269	国	神戸商船大学	14		原潔	神戸市東灘区深江南町5-1-1 〒658-0022
270	私	埼玉工業大学	14		永野三郎	埼玉県大里郡岡部町大字普济寺1690 〒369-0293
271	公	高崎経済大学	14		石井學	高崎市上並木町1300 〒370-0801
272	私	東京国際大学	14		荒井孝昌	川越市大字堀北1-13-1 〒350-1197
273	私	豊橋創造大学	14		佐藤勝尚	豊橋市牛川町字松下20-1 〒440-8511
274	公	長崎県立大学	14		平山祐次	佐世保市市川下町123 〒858-8580
275	私	名古屋経済大学	14		末岡熙章	犬山市字内久保61-1 〒484-8504
276	私	名古屋女子大学	14		大羽和子	名古屋市瑞穂区汐路町3-40 〒467-8610
277	私	白鷗大学	14		小山宙丸	小山市大行寺1117 〒323-8585
278	私	文京学院大学	14		島田輝子	埼玉県入間郡大井町亀久保1196 〒356-8533
279	国	北陸先端科学技術大学院大学	14		示村悦二郎	石川県能美郡辰口町旭台1-1 〒923-1292
280	国	山形大学	14		仙道富士郎	山形市小白川町1-4-12 〒990-8560
281	私	沖縄大学	15		新崎盛暉	那覇市字国場555 〒902-8521
282	私	金沢医科大学	15		竹越襄	石川県河北郡内灘町字大学1-1 〒920-0293
283	公	金沢美術工芸大学	15		平野拓夫	金沢市小立野5-11-1 〒920-8656
284	私	九州女子大学	15		笈島豊	北九州市八幡西区自由ヶ丘1-1 〒807-8586
285	私	敬愛大学	15		小田英郎	千葉市稲毛区穴川1-5-21 〒263-8588
286	私	敬和学園大学	15		新井明	新潟市大字富塚字三賀境1270 〒957-8585
287	私	相模女子大学	15		中村以正	相模原市文京2-1-1 〒228-8533
288	国	信州大学	15		小宮山淳	松本市旭3-1-1 〒390-8621
289	私	帝塚山大学	15		石澤末三	奈良市帝塚山7-1-1 〒631-8501
290	私	中村学園大学	15		藤本淳	福岡市城南区別府5-7-1 〒814-0198
291	私	新潟工科大学	15		丹野頼元	柏崎市大字藤橋1719 〒945-1195
292	私	西日本工業大学	15		坂本正史	福岡県京都郡苅田町大字新津1633-1 〒800-0394
293	私	福岡女学院大学	15		齊藤皓彦	福岡市南区曰佐3-42-1 〒811-1313
294	私	松阪大学	15		佐伯富樹	松阪市久保町1846 〒515-8511
295	私	流通科学大学	15		伊賀隆	神戸市西区学園西町3-1 〒651-2188
合計		295大学				

2. 賛 助 会 員

(平成15. 7. 7現在)

(五十音順)

国公私別	大 学 名	協 会 に 対 す る 代 表 者 名	大 学 所 在 地
1 私	愛 知 学 泉 大 学	寺 部 曜	豊田市大池町汐取1 〒471-8532
2 公	愛 知 県 立 看 護 大 学	草 刈 淳 子	名古屋市守山区大字上志段味字東谷 〒463-8502
3 私	愛 知 産 業 大 学	内 藤 昌	岡崎市岡町字原山12-1 〒444-0005
4 私	青 森 大 学	栗 原 堅 三	青森市幸畑2-3-1 〒030-0943
5 公	青 森 県 立 保 健 大 学	新 道 幸 恵	青森市大字浜館字間瀬58-1 〒030-8505
6 私	青 森 中 心 学 院 大 学	牧 野 吉 五 郎	青森市大字横内字神田12 〒030-0132
7 国	秋 田 大 学	三 浦 亮	秋田市手形学園町1-1 〒010-8502
8 私	秋 田 経 済 法 科 大 学	稻 田 俊 信	秋田市下北手桜字守沢46-1 〒010-8515
9 公	秋 田 県 立 大 学	鈴 木 昭 憲	秋田市下新城中野字街道端西241-7 〒010-0195
10 国	旭 川 医 科 大 学	八 竹 直	旭川市西神楽四線5-3-11 〒078-8307
11 私	芦 屋 大 学	奥 田 真 丈	芦屋市六麗荘町13-22 〒659-8511
12 公	石 川 県 立 看 護 大 学	金 川 克 子	石川県河北郡高松町字中沼ツ7-1 〒929-1212
13 国	茨 城 大 学	宮 田 武 雄	水戸市文京2-1-1 〒310-8512
14 国	岩 手 大 学	平 山 健 一	盛岡市上田3-18-8 〒020-8550
15 公	岩 手 県 立 大 学	西 澤 潤 一	岩手県岩手郡滝沢村滝沢字菓子152-52 〒020-0193
16 私	上 野 学 園 大 学	石 橋 裕	東京都台東区東上野4-24-12 〒110-8642
17 国	宇 都 宮 大 学	田 原 博 人	宇都宮市峰町350 〒321-8505
18 私	浦 和 大 学	九 里 總 一 郎	さいたま市緑区大崎3551 〒336-0974
19 私	江 戸 川 大 学	太 田 次 郎	流山市駒木474 〒270-0198
20 私	奥 羽 大 学	影 山 英 之	郡山市富田町字三角堂31-1 〒963-8611
21 私	桜 花 学 園 大 学	湊 吉 正	豊田市太平町七曲12-1 〒471-0057
22 国	大 分 大 学	内 藤 喜 之	大分市旦野原700 〒870-1192
23 国	大 分 医 科 大 学	中 山 巍	大分県大分郡狭間町医大ヶ丘1-1 〒879-5593
24 公	大 分 県 立 看 護 大 学	草 間 朋 子	大分県大分郡野津原町大字廻栖野2944-9 〒870-1201
25 私	大 阪 音 楽 大 学	西 岡 信 雄	豊中市庄内幸町1-1-8 〒561-8555
26 国	大 阪 外 国 語 大 学	是 永 駿	箕面市粟生間谷東8-1-1 〒562-8558

国公私別	大 学 名	協 会 に 対 す る 代 表 者 名	大 学 所 在 地
27 国	大 阪 教 育 大 学	稻 垣 卓	柏原市旭ヶ丘4-698-1 〒582-8582
28 私	大 阪 経 済 法 科 大 学	藤 田 整	八尾市樂音寺6-10 〒581-8511
29 私	大 阪 芸 術 大 学	塚 本 邦 彦	大阪府南河内郡河南町東山469 〒585-8555
30 私	大 阪 樟 蔭 女 子 大 学	森 真太郎	東大阪市菱屋西4-2-26 〒577-8550
31 私	大 阪 商 業 大 学	谷 岡 一 郎	東大阪市御厨栄町4-1-10 〒577-8505
32 公	大 阪 女 子 大 学	丸 山 高 司	堺市大仙町2-1 〒590-0035
33 私	大 阪 成 瞳 大 学	真 崎 知 生	大阪市東淀川区相川3-10-62 〒533-0007
34 私	大 阪 人 間 科 学 大 学	小 川 道 雄	摂津市正雀1-4-1 〒566-8501
35 公	大 阪 府 立 看 護 大 学	小 島 操 子	羽曳野市はびきの3-7-30 〒583-8555
36 私	大 阪 明 净 大 学	田 中 俊 夫	大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1 〒590-0493
37 私	大 阪 薬 科 大 学	矢 内 原 千 鶴 子	高槻市奈佐原4-20-1 〒569-1094
38 私	大 谷 女 子 大 学	草 場 宗 春	富田林市錦織志北3-11-1 〒584-8540
39 私	大 手 前 大 学	米 山 俊 直	西宮市御茶家所町6-42 〒662-8552
40 私	岡 山 学 院 大 学	原 田 博 史	倉敷市有城787 〒710-8511
41 公	岡 山 県 立 大 学	本 田 和 男	総社市窪木111 〒719-1197
42 私	岡 山 商 科 大 学	井 尻 昭 夫	岡山市津島京町2-10-1 〒700-8601
43 国	小 樽 商 科 大 学	秋 山 義 昭	小樽市緑3-5-21 〒047-8501
44 国	お 茶 の 水 女 子 大 学	本 田 和 子	東京都文京区大塚2-1-1 〒112-8610
45 国	帶 広 畜 産 大 学	鈴 木 直 義	帯広市稻田町西二線11 〒080-8555
46 国	香 川 大 学	木 村 好 次	高松市幸町1-1 〒760-8521
47 国	香 川 医 科 大 学	田 邊 正 忠	香川県木田郡三木町大字池戸1750-1 〒761-0793
48 私	学 習 院 女 子 大 学	波 多 野 敏 雄	東京都新宿区戸山3-20-1 〒162-8650
49 国	鹿 児 島 大 学	永 田 行 博	鹿児島市郡元1-21-24 〒890-8580
50 私	鹿 児 島 国 際 大 学	津 曲 貞 春	鹿児島市下福元町8850 〒891-0191
51 私	鹿 児 島 純 心 女 子 大 学	稻 井 道 子	川内市天辰町2365 〒895-0011
52 公	神 奈 川 県 立 保 健 福 祉 大 学	阿 部 志 郎	横須賀市平成町1-10-1 〒238-0013
53 国	鹿 屋 体 育 大 学	芝 山 秀 太 郎	鹿屋市白水町1 〒891-2393
54 私	川 崎 医 科 大 学	植 木 宏 明	倉敷市松島577 〒701-0192
55 私	川 崎 医 療 福 祉 大 学	岡 田 喜 篤	倉敷市松島288 〒701-0193
56 私	関 西 国 際 大 学	北 畠 霞	三木市志染町青山1-18 〒673-0521

国公私別	大学名	協会に対する代表者名	大学所在地
57 私	関西福祉大学	前田繁一	赤穂市新田字釜家後380-3 〒678-0255
58 私	関西福祉科学大学	篠置昭男	柏原市旭ヶ丘3-11-1 〒582-0026
59 私	神田外語大学	石井米雄	千葉市美浜区若葉1-4-1 〒261-0014
60 私	畿央大学	冬木智子	奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2 〒635-0832
61 国	北見工業大学	常本秀幸	北見市公園町165 〒090-8507
62 私	吉備国際大学	窪田登	高梁市伊賀町8 〒716-8508
63 国	岐阜大学	黒木登志夫	岐阜市柳戸1-1 〒501-1193
64 私	岐阜経済大学	黒川博	大垣市北方町5-50 〒503-8550
65 公	岐阜県立看護大学	平山朝子	羽島市江吉良町3047-1 〒501-6295
66 私	九州看護福祉大学	小林拓郎	玉名市富尾888 〒865-0062
67 私	九州共立大学	渡邊明	北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8 〒807-8585
68 国	九州芸術工科大学	瀧山龍三	福岡市南区塩原4-9-1 〒815-8540
69 国	九州工業大学	宮里達郎	北九州市戸畠区仙水町1-1 〒804-8550
70 公	九州歯科大学	福田仁一	北九州市小倉北区真鶴2-6-1 〒803-8580
71 私	九州東海大学	川島協	熊本市渡鹿9-1-1 〒862-8652
72 私	九州保健福祉大学	田原直廣	延岡市吉野町1714-1 〒882-8508
73 私	九州ルーテル学院大学	清重尚弘	熊本市黒髪3-12-16 〒860-8520
74 私	共愛学園前橋国際大学	津嘉山繪智子	前橋市小屋原町1154-4 〒379-2192
75 私	共栄大学	宮川隆泰	春日部市内牧4158 〒344-0051
76 私	京都学園大学	海原徹	亀岡市曾我部町南条大谷1-1 〒621-8555
77 私	京都光華女子大学	三村晃功	京都市右京区西京極葛野町38 〒615-0882
78 国	京都工芸繊維大学	木村光祐	京都市左京区松ヶ崎橋上町 〒606-8585
79 私	京都嵯峨芸術大学	三好郁朗	京都市右京区嵯峨五島町1 〒616-8362
80 私	京都女子大学	土川眞夫	京都市東山区今熊野北日吉町35 〒605-8501
81 公	京都市立芸術大学	西島安則	京都市西京区大枝沓掛町13-6 〒610-1197
82 私	京都創成大学	二場邦彦	福知山市西小谷ヶ丘3370 〒620-0886
83 私	京都文教大学	樋口和彦	宇治市槇島町千足80 〒611-0041
84 私	金城大学	三澤義一	松任市笠間町1200 〒724-8511
85 公	群馬県立女子大学	富岡賢治	群馬県佐波郡玉村町大字上之手1395-1 〒370-1193
86 私	群馬社会福祉大学	鈴木利定	前橋市川曲町字柳橋191-1 〒371-0823

国公私別	大 学 名	協会に対する 代表者名	大 学 所 在 地
87 公	県立広島女子大学	今永清二	広島市南区宇品東1-1-71 〒734-8558
88 私	甲子園大学	木下富雄	宝塚市紅葉ガ丘10-1 〒665-0006
89 国	高知大学	山本晋平	高知市曙町2-5-1 〒780-8520
90 国	高知医科大学	池田久男	南国市岡豊町小蓮 〒783-8505
91 私	高知工科大学	岡村甫	高知県香美郡土佐山田町宮ノ口185 〒782-8502
92 公	高知女子大学	青山英康	高知市永国寺町5-15 〒780-8515
93 私	甲南女子大学	塙原勉	神戸市東灘区森北町6-2-23 〒658-0001
94 私	神戸芸術工科大学	土肥博至	神戸市西区学園西町8-1-1 〒651-2196
95 私	神戸国際大学	吉田弘	神戸市東灘区向洋町中9-1-6 〒658-0032
96 公	神戸市看護大学	池川清子	神戸市西区学園西町3-4 〒651-2103
97 私	神戸薬科大学	津波古充朝	神戸市東灘区本山北町4-19-1 〒658-8558
98 私	神戸山手大学	加藤征史郎	神戸市中央区中山手通6-5-2 〒650-0004
99 私	郡山女子大学	関口富左	郡山市開成3-25-2 〒963-8503
100 私	国際大学	杉原泰馬	新潟県南魚沼郡大和町大字穴地新田777 〒949-7277
101 私	国際仏教学大学院大学	今西順吉	東京都港区虎ノ門5-3-23 〒105-0001
102 私	国際武道大学	篠田基行	勝浦市新宮841 〒299-5295
103 私	埼玉医科大学	東博彦	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38 〒350-0495
104 公	埼玉県立大学	柳川洋	越谷市三野宮820 〒343-8540
105 国	佐賀大学	上原春男	佐賀市本庄町1 〒840-8502
106 国	佐賀医科大学	杉森甫	佐賀市鍋島5-1-1 〒849-8501
107 私	作新学院大学	諸富隆	宇都宮市竹下町908 〒321-3295
108 私	札幌学院大学	狩野陽	江別市文京台11 〒069-8555
109 私	産能大学	上野一郎	伊勢原市上粕屋1573 〒259-1197
110 私	山陽学園大学	大黒トシ子	岡山市平井1-14-1 〒703-8501
111 国	滋賀大学	宮本憲一	彦根市馬場1-1-1 〒522-8522
112 国	滋賀医科大学	吉川隆一	大津市瀬田月輪町 〒520-2192
113 公	滋賀県立大学	西川幸治	彦根市八坂町2500 〒522-8533
114 私	志學館大学	伊牟田經久	鹿児島県姶良郡隼人町内1904 〒899-5194
115 私	四国学院大学	末吉高明	善通寺市文京町3-2-1 〒765-8505
116 国	静岡大学	天岸祥光	静岡市大谷836 〒422-8529

国公私別	大 学 名	協 会 に 対 す る 代 表 者 名	大 学 所 在 地
117 私	静岡英和学院大学	三浦 正	静岡市池田1769 〒422-8005
118 公	静岡県立大学	廣部 雅昭	静岡市谷田52-1 〒422-8526
119 私	静岡産業大学	大坪 檀	磐田市大原1572-1 〒438-0043
120 私	静岡文化芸術大学	木村 尚三郎	浜松市野口町1794-1 〒430-8533
121 私	静岡理工科大学	塩田 進	袋井市豊沢2200-2 〒437-8555
122 国	島根 大学	本田 雄一	松江市西川津町1060 〒690-8504
123 国	島根医科大学	下山 誠	出雲市塩冶町89-1 〒693-8501
124 公	島根県立大学	宇野 重昭	浜田市野原町2433-2 〒697-0016
125 公	下関市立大学	下山房雄	下関市大学町2-1-1 〒751-8510
126 私	就実大学	柴田 一	岡山市西川原1-6-1 〒703-8516
127 私	秀明大学	吉川 幸次	八千代市大学町1-1 〒276-0003
128 私	十文字学園女子大学	鶴木 真	新座市菅沢2-1-28 〒352-8510
129 私	種智院大学	頼富本宏	京都市伏見区向島西定請70 〒612-8156
130 私	松蔭女子大学	松浦正晃	厚木市森の里若宮9-1 〒243-0124
131 国	上越教育大学	渡辺 隆	上越市山屋敷町1 〒943-8512
132 私	湘南工科大学	糸山 英太郎	藤沢市辻堂西海岸1-1-25 〒251-8511
133 私	尚美学園大学	赤松憲樹	川越市豊田町1-1-1 〒350-1110
134 私	昭和音楽大学	五十嵐 喜芳	厚木市関口808 〒243-8521
135 私	女子栄養大学	香川 芳子	坂戸市千代田3-9-21 〒350-0288
136 私	女子美術大学	立石 雅夫	相模原市麻溝台1900 〒228-8538
137 私	仁愛大学	石田慶和	武生市大手町3-1-1 〒915-8586
138 私	杉野服飾大学	中村 賢二郎	東京都品川区上大崎4-6-19 〒141-8652
139 私	鈴鹿国際大学	鈴木 基義	鈴鹿市郡山町663-222 〒510-0298
140 私	成安造形大学	木村 至宏	大津市仰木の里東4-3-1 〒520-0248
141 私	聖カタリナ女子大学	ホビノ・サンミゲル	北条市北条660 〒799-2496
142 私	星城大学	伊藤 雄而	東海市富貴ノ台2-172 〒476-8588
143 私	聖泉大学	渡邊 正元	彦根市肥田町720 〒521-1123
144 私	西武文理大学	佐藤 英樹	狭山市柏原新田311-1 〒350-1336
145 私	聖マリアンナ医科大学	青木 治人	川崎市宮前区菅生2-16-1 〒216-8511
146 私	聖和大学	山村 蕉	西宮市岡田山7-54 〒662-0827

国公私別	大 学 名	協会に対する 代表者名	大 学 所 在 地
147 私	仙 台 大 学	向 井 正 剛	宮城県柴田郡柴田町船岡南2-2-18 〒989-1693
148 私	仙 台 白 百 合 女 子 大 学	飯 山 義 子	仙台市泉区本田町6-1 〒981-3107
149 国	総 合 研 究 大 学 院 大 学	小 平 桂 一	神奈川県三浦郡葉山町上山口字間門1560-35 〒240-0193
150 私	園 田 学 園 女 子 大 学	一 谷 宣 弘	尼崎市南塚口町7-29-1 〒661-8520
151 私	第 一 経 済 大 学	都 築 泰 寿	太宰府市五条3-11-25 〒818-0197
152 私	太 成 学 院 大 学	足 立 喜 典	大阪府南河内郡美原町平尾1060-1 〒587-8555
153 私	高 岡 法 科 大 学	吉 原 節 夫	高岡市戸出石代307-3 〒939-1193
154 私	高 崎 健 康 福 祉 大 学	須 藤 賢 一	高崎市中大類町37-1 〒370-0033
155 私	高 松 大 学	三 浦 和 夫	高松市春日町960 〒761-0194
156 私	宝 塚 造 形 芸 術 大 学	池 田 正 男	宝塚市花屋敷つつじが丘7-27 〒665-0803
157 私	玉 川 大 学	小 原 芳 明	町田市玉川学園6-1-1 〒194-8610
158 私	多 摩 美 術 大 学	高 橋 史 郎	東京都世田谷区上野毛3-15-34 〒158-8558
159 私	筑 紫 女 学 園 大 学	高 石 史 人	太宰府市石坂2-12-1 〒818-0192
160 私	千 歳 科 学 技 術 大 学	雀 部 博 之	千歳市美々758-65 〒066-8655
161 私	千 葉 経 済 大 学	莊 開 津 典 生	千葉市稻毛区轟町3-59-5 〒263-0021
162 私	中 京 学 院 大 学	安 達 元 成	中津川市千旦林1-10 〒509-9195
163 私	中 国 学 園 大 学	岸 田 嘉 一	岡山市庭瀬83 〒701-0197
164 私	中 部 大 学	飯 吉 厚 夫	春日井市松本町1200 〒487-8501
165 私	中 部 学 院 大 学	片 桐 武 司	関市倉知4909 〒501-3993
166 私	つ く ば 国 際 大 学	高 塚 千 史	土浦市真鍋6-3960-1 〒300-0051
167 公	都 留 文 科 大 学	金 子 博	都留市田原3-8-1 〒402-8555
168 私	帝 京 平 成 大 学	竹 下 信 也	市原市潤井戸宇大谷2289-23 〒290-0193
169 私	帝 塚 山 学 院 大 学	皆 川 基	大阪狭山市今熊2-1823 〒589-8585
170 私	田 園 調 布 学 園 大 学	西 村 昭	川崎市麻生区東百合丘3-4-1 〒215-8542
171 私	天 使 大 学	近 藤 潤 子	札幌市東区北13条東3丁目 〒065-0013
172 私	東 海 学 園 大 学	村 瀬 忠 雄	愛知県西加茂郡三好町福谷西ノ洞21-233 〒470-0207
173 私	東 海 女 子 大 学	原 田 勇 彦	各務原市那加桐野町5 〒504-8511
174 国	東 京 外 国 語 大 学	池 端 雪 浦	府中市朝日町3-11-1 〒183-8534
175 私	東 京 家 政 大 学	片 岡 輝	東京都板橋区加賀1-18-1 〒173-8602
176 私	東 京 基 督 教 大 学	ステパン・ フランクリン	印西市内野3-301-5 〒270-1347

国公私別	大学名	協会に對する 代表者名	大学所在地
177 国	東京芸術大学	平山郁夫	東京都台東区上野公園12-8 〒110-8714
178 私	東京工科大学	相磯秀夫	八王子市片倉町1404-1 〒192-8580
179 私	東京純心女子大学	田崎清忠	八王子市滝山町2-600 〒192-0011
180 国	東京商船大学	鈴木揚之助	東京都江東区越中島2-1-6 〒135-8533
181 私	東京情報大学	松田藤四郎	千葉市若葉区谷当町1200-2 〒265-8501
182 私	東京女子体育大学	池田浩一	国立市富士見台4-30-1 〒186-8668
183 国	東京水産大学	降島史夫	東京都港区港南4-5-7 〒108-8477
184 私	東京造形大学	白澤宏規	八王子市宇津貫町1556 〒192-8588
185 公	東京都立科学技術大学	石島辰太郎	日野市旭が丘6-6 〒191-0065
186 公	東京都立保健科学大学	米本恭三	東京都荒川区東尾久7-2-10 〒116-8551
187 国	東京農工大学	宮田清藏	府中市晴見町3-8-1 〒183-8538
188 私	東京富士大学	早坂忠博	新宿区下落合1-7-7 〒161-8556
189 私	同朋大学	沼波政保	名古屋市中村区稲葉地町7-1 〒453-8540
190 私	東邦音楽大学	三室戸東光	川越市今泉84 〒350-0015
191 私	桐朋学園大学	江藤俊哉	調布市若葉町1-41-1 〒182-8510
192 私	東北福祉大学	萩野浩基	仙台市青葉区国見1-8-1 〒981-8522
193 私	東北薬科大学	高柳元明	仙台市青葉区小松島4-4-1 〒981-8558
194 私	東洋英和女学院大学	船本弘毅	横浜市緑区三保町32-1 〒226-0015
195 私	東和大学	塩月義隆	福岡市南区筑紫ヶ丘1-1-1 〒815-8510
196 私	常磐会学園大学	味府艶子	大阪市平野区喜連東1-4-12 〒547-0021
197 私	徳島文理大学	村崎正人	徳島市寺島本町東1-8 〒770-8560
198 私	常葉学園大学	海野泰男	静岡市瀬名1-22-1 〒420-0911
199 私	苫小牧駒澤大学	近藤良一	苫小牧市錦岡521-293 〒059-1292
200 国	富山大学	灌澤弘	富山市五福3190 〒930-8555
201 公	富山県立大学	中島恭一	富山県射水郡小杉町黒河5180 〒939-0398
202 国	豊橋技術科学大学	西永頌	豊橋市天伯町字雲雀ヶ丘1-1 〒441-8580
203 国	長岡技術科学大学	服部賢	長岡市上富岡町1603-1 〒940-2188
204 私	長岡造形大学	豊口協	長岡市宮関町197 〒940-2088
205 私	長崎国際大学	和田光史	佐世保市ハウステンボス町2825-7 〒859-3298
206 私	長野大学	井出嘉憲	上田市下之郷658-1 〒386-1298

	國公私別	大 学 名	協 会 に 対 す る 代 表 者 名	大 学 所 在 地
207	公	長野県看護大学	見藤 隆子	駒ヶ根市赤穂1694 〒399-4117
208	私	名古屋音楽大学	今榮 國晴	名古屋市中村区稲葉地町7-1 〒453-8540
209	私	名古屋外国語大学	水谷 修	日進市岩崎町竹ノ山57 〒470-0197
210	私	名古屋学芸大学	井形 昭弘	日進市岩崎町竹ノ山57 〒470-0196
211	私	名古屋芸術大学	大島 俊三	愛知県西春日井郡師勝町熊之庄280 〒481-8503
212	私	名古屋産業大学	伊藤 達雄	尾張旭市新居町山の田3255-5 〒488-8711
213	私	名古屋商科大学	栗本 宏	日進市米野木町三ヶ峰4-4 〒470-0193
214	私	名古屋造形芸術大学	石黒 錦二	小牧市大字大草字年上坂6004 〒485-8563
215	私	那須大学	須賀 英之	黒磯市鹿野崎131 〒329-3121
216	私	奈良大学	鎌田 道隆	奈良市山陵町1500 〒631-8502
217	公	奈良県立医科大学	吉田 修	橿原市四条町840 〒634-8521
218	国	奈良女子大学	久米 健次	奈良市北魚屋東町 〒630-8506
219	国	奈良先端科学技術大学院大学	鳥居 宏次	生駒市高山町8916-5 〒630-0101
220	国	鳴門教育大学	溝上 泰	鳴門市鳴門町高島 〒772-8502
221	私	新潟医療福祉大学	高橋 榮明	新潟市島見町1398 〒950-3198
222	公	新潟県立看護大学	中島 紀恵子	上越市新南町240 〒943-0147
223	私	新潟国際情報大学	武藤 輝一	新潟市みずき野3-1-1 〒950-2292
224	私	新潟青陵大学	木下 安子	新潟市水道町1-5939 〒951-8121
225	私	日本獣医畜産大学	池本 卵典	武藏野市境南町1-7-1 〒180-8602
226	私	日本女子体育大学	加賀谷 淳子	東京都世田谷区北烏山8-19-1 〒157-8565
227	私	日本赤十字九州国際看護大学	小島 通代	宗像市アスティ1-1 〒811-4157
228	私	日本赤十字北海道看護大学	松木 光子	北見市曙町664-1 〒090-0011
229	私	日本体育大学	長谷川 正明	東京都世田谷区深沢7-1-1 〒158-8508
230	私	日本文理大学	松原 典宏	大分市大字一木1727-162 〒870-0397
231	私	人間環境大学	竹市 明弘	岡崎市本宿町上三本松6-2 〒444-3505
232	私	人間総合科学大学	久住 真理	岩槻市馬込1288 〒339-8539
233	私	八戸大学	蛇口 浩敬	八戸市大字美保野13-98 〒031-8588
234	私	八戸工業大学	高橋 燦吉	八戸市大字妙字大開88-1 〒031-8501
235	私	花園大学	西村 恵信	京都市中京区西ノ京壺ノ内町8-1 〒604-8456
236	私	浜松松大学	木宮 一邦	浜松市都田町1230 〒431-2102

国公私別	大 学 名	協 会 に 対 す る 代 表 者 名	大 学 所 在 地
237 国	浜 松 医 科 大 学	寺 尾 俊 彦	浜松市半田山1-20-1 〒431-3192
238 私	比 治 山 大 学	三 好 信 浩	広島市東区牛田新町4-1-1 〒732-8509
239 私	姫 路 獨 協 大 学	木 村 修 三	姫路市上大野7-2-1 〒670-8524
240 私	兵 庫 大 学	大 村 英 子	加古川市平岡町新在家2301 〒675-0195
241 国	兵 庫 教 育 大 学	中 浄 正 堯	兵庫県加東郡社町下久米942-1 〒673-1494
242 私	弘 前 学 院 大 学	矢 島 浩	弘前市稔町13-1 〒036-8577
243 私	広 島 経 済 大 学	石 田 恒 夫	広島市安佐南区祇園5-37-1 〒731-0192
244 私	広 島 工 業 大 学	茂 里 一 紘	広島市佐伯区三宅2-1-1 〒731-5193
245 私	広 島 文 教 女 子 大 学	五十嵐 二 郎	広島市安佐北区可部東1-2-1 〒731-0295
246 私	びわこ成蹊スポーツ大学	森 昭 三	滋賀県滋賀郡志賀町大字北比良字尾所1204 〒520-0503
247 私	フ ェ リ ス 女 学 院 大 学	佐 竹 明	横浜市中区山手町37 〒231-8660
248 国	福 井 大 学	児 嶋 真 平	福井市文京3-9-1 〒910-8507
249 国	福 井 医 科 大 学	須 藤 正 克	福井県吉田郡松岡町下合月23-3 〒910-1193
250 公	福 井 県 立 大 学	常 脇 恒 一 郎	福井県吉田郡松岡町兼定島4-1-1 〒910-1195
251 私	福 井 工 業 大 学	三 宅 正 宣	福井市学園3-6-1 〒910-8505
252 国	福 岡 教 育 大 学	松 尾 祐 作	宗像市大字赤間729-1 〒811-4192
253 公	福 岡 県 立 大 学	橋 口 捷 久	田川市大字伊田4395 〒825-8585
254 私	福 岡 国 際 大 学	相 賀 一 郎	太宰府市五条4-16-1 〒818-0193
255 公	福 岡 女 子 大 学	岡 照 雄	福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 〒813-8529
256 私	福 岛 学 院 大 学	菅 野 英 孝	福島市宮代乳児池1-1 〒960-0181
257 公	福 岛 県 立 医 科 大 学	茂 田 士 郎	福島市光が丘1 〒960-1295
258 私	富 士 大 学	小 山 田 了 三	花巻市下根子450-3 〒025-8501
259 私	藤 女 子 大 学	永 田 淑 子	札幌市北区北16条西2丁目21 〒001-0016
260 私	富 士 常 葉 大 学	徳 山 明	富士市大渕325 〒417-0801
261 私	文 化 女 子 大 学	大 沼 淳	東京都渋谷区代々木3-22-1 〒151-8523
262 私	平 成 音 楽 大 学	出 田 敬 三	熊本県上益城郡御船町滝川1658 〒861-3295
263 私	平 成 国 際 大 学	佐 藤 栄 太 郎	加須市水深大立野2000 〒347-8504
264 私	別 府 大 学	西 村 駿 一	別府市大字北石垣82 〒874-8501
265 放	放 送 大 学	丹 保 憲 仁	千葉市美浜区若葉2-11 〒261-8586
266 私	北 陸 大 学	北 元 喜 朗	金沢市太陽が丘1-1 〒920-1180

国公私別	大 学 名	協会に対する 代表者名	大 学 所 在 地
267 私	北海道浅井学園大学	浅井 幹夫	江別市文京台23 〒069-8511
268 国	北海道教育大学	村山 紀昭	札幌市北区あいの里五条3-1-3 〒002-8501
269 私	北海道工業大学	柴田 拓二	札幌市手稲区前田七条15-4-1 〒006-8585
270 私	北海道東海大学	光澤 舜明	札幌市南区南沢五条1-1-1 〒005-8601
271 私	北海道文教大学	鈴木 武夫	恵庭市黄金町196-1 〒061-1408
272 私	北海道薬科大学	大和田 榮治	小樽市桂岡町7-1 〒047-0264
273 私	松本 大学	中野 和朗	松本市新村2095-1 〒390-1295
274 私	松本歯科大学	西連寺 永康	塩尻市大字広丘字郷原1780 〒399-0781
275 私	松山東雲女子大学	別府 恵子	松山市桑原3-2-1 〒790-8531
276 国	三重 大学	矢谷 隆一	津市上浜町1515 〒514-8507
277 公	三重県立看護大学	前原 澄子	津市夢が丘1-1-1 〒514-0116
278 私	南九州大学	澁谷 義夫	宮崎市霧島町5-1-2 〒880-0032
279 私	身延山大学	宮川 了篤	山梨県南巨摩郡身延町身延3567 〒409-2597
280 国	宮崎 大学	藤原 宏志	宮崎市学園木花台西1-1 〒889-2192
281 国	宮崎医科大学	松尾 壽之	宮崎県宮崎郡清武町大字木原5200 〒889-1692
282 公	宮崎公立大学	浜野 崇好	宮崎市船塚1-1-2 〒880-8520
283 私	宮崎産業経営大学	田代 知代	宮崎市古城町丸尾100 〒880-0931
284 国	室蘭工業大学	田頭 博昭	室蘭市水元町27-1 〒050-8585
285 私	名桜 大学	安田 晃次	名護市字為又1220-1 〒905-8585
286 私	明治鍼灸大学	栗山 欣彌	京都府船井郡日吉 〒629-0392
287 私	明星 大学	氏原 淳一	日野市程久保2-1-1 〒191-8506
288 私	目白 大学	佐藤 弘毅	東京都新宿区中落合4-31-1 〒161-8539
289 私	盛岡 大学	門屋 光昭	岩手県岩手郡滝沢村滝沢字砂込808 〒020-0183
290 私	安田女子大学	河野 真	広島市安佐南区安東6-13-1 〒731-0153
291 公	山形県立保健医療大学	廣井 正彦	山形市上柳260 〒990-2212
292 公	山口県立大学	岩田 啓靖	山口市桜島3-2-1 〒753-8502
293 私	山梨英和大学	木田 献一	甲府市横根町888 〒400-8555
294 私	山梨学院大学	古屋 忠彦	甲府市酒折2-4-5 〒400-8575
295 私	横浜商科大学	宮原 義友	横浜市鶴見区東寺尾4-11-1 〒230-8577
296 私	四日市大学	宗村 南男	四日市市萱生町1200 〒512-8512

国公 私別	大 学 名	協 会 に 対 す る 代 表 者 名	大 学 所 在 地
297 私	酪 農 学 園 大 学	大 谷 俊 昭	江別市文京台緑町582-1 〒069-8501
298 私	ル ー テ ル 学 院 大 学	市 川 一 宏	三鷹市大沢3-10-20 〒181-0015
299 国	和 歌 山 大 学	小 田 章	和歌山市栄930 〒640-8510
300 公	和歌山県立医 科 大 学	山 本 博 之	和歌山市紀三井寺811-1 〒641-8509
合 計	3 0 0 大 学		

3. 役員

(平成15. 7. 7現在)
(五十音順)

会長	清成忠男	法政大学	(総長)	理事	坂本尚夫	東北大学	(総長補佐)
副会長	磯野可一	千葉大学	(学長)	"	佐藤登志郎	北里大学	[名誉学長 ・相談役]
"	北原保雄	筑波大学	(学長)	"	志村尚子	津田塾大学	(学長)
"	黒田壽二	金沢工業大学	(総長)	"	白井克彦	早稲田大学	(総長)
"	児玉隆夫	大阪市立大学	(学長)	"	鈴木章夫	東京医科歯科大学	(学長)
"	瀬在幸安	日本大学	(総長)	"	角田邦重	中央大学	(学長)
"	長田豊臣	立命館大学	(総長)	"	長尾眞	京都大学	(総長)
専務理事	外間寛	大学基準協会		"	永田眞三郎	関西大学	(学長)
理事	相澤益男	東京工業大学	(学長)	"	中村睦男	北海道大学	(総長)
"	赤岩英夫	群馬大学	(学長)	"	野上智行	神戸大学	(学長)
"	安西祐一郎	慶應義塾大学	(学長)	"	八田英二	同志社大学	(学長)
"	大南正瑛	京都橘女子大学	(学長)	"	兵藤創	埼玉大学	(学長)
"	小川恵一	横浜市立大学	(学長)	"	松尾稔	名古屋大学	(総長)
"	梶山千里	九州大学	(総長)	"	三浦宏文	工学院大学	(学長)
"	岸本忠三	大阪大学	(総長)	"	茂木俊彦	東京都立大学	(総長)
"	絹川正吉	国際基督教大学	(学長)	監事	小間篤	前東京大学	(前副学長)
"	栗田健	明治大学	(総長)	"	今田寛	前関西学院大学	(前学長)
"	小出忠孝	愛知学院大学	(学長)				
"	後藤祥子	日本女子大学	(学長)				
"	小宮山宏	東京大学	(副学長)	事務局長	澤田進		

4. 評議員

(平成15. 7. 7現在)
(五十音順)

氏名	大学名	職名	氏名	大学名	職名
相澤益男	東京工業大学	(学長)	新崎盛暉	沖縄大学	(学長)
青木和男	福岡工業大学	(学長)	荒又重雄	釧路公立大学	(学長)
青野勝広	松山大学	(学長)	安西祐一郎	慶應義塾大学	(学長)
青野敏博	徳島大学	(学長)	安部元雄	宮城学院女子大学	(学長)
赤岩英夫	群馬大学	(学長)	飯坂良明	聖学院大学	(学長)
我妻建治	成城大学	(学長)	飯田嘉宏	横浜国立大学	(学長)
秋野豊明	札幌医科大学	(学長)	飯塚幸子	実践女子大学	(学長)
浅野伍朗	日本医科大学	(学長)	飯塚喜一	神奈川歯科大学	(学長)
東隆眞	駒沢女子大学	(学長)	伊賀隆	流通科学大学	(学長)
阿部帥	茨城県立医療大学	(学長)	池上徹彦	会津大学	(学長)
阿部美哉	國學院大学	(学長)	池田正澄	京都薬科大学	(学長)
新井明	敬和学園大学	(学長)	石弘光	一橋大学	(学長)
荒井章三	神戸松蔭女子学院大学	(学長)	石井學	高崎経済大学	(学長)
荒井孝昌	東京国際大学	(学長)	石井摩耶子	惠泉女学園大学	(学長)

石川忠久	二松学舎大学	(学長)	小野繁	岩手医科大学	(学長)
石川達也	東京歯科大学	(学長)	梶田叡一	京都ノートル大学	(学長)
石澤末三	帝塚山大学	(学長)	梶谷誠	電気通信大学	(学長)
石田恒好	文教大学	(学長)	梶山千里	九州大学	(総長)
石橋義夫	共立女子大学	(学長代行)	片岡千鶴子	長崎純心大学	(学長)
磯野可一	千葉大学	(学長)	加藤延夫	愛知医科大学	(学長)
伊東洋	東京医科大学	(学長)	加藤紘	山口大学	(学長)
井上義祐	プール学院大学	(学長)	加藤寛	千葉商科大学	(学長)
岩崎俊一	東北工業大学	(学長)	金子敦郎	大阪国際大学	(学長)
ウイリアム・カリー	上智大学	(学長)	兼松顯	名城大学	(学長)
鵜川昇	桐蔭横浜大学	(学長)	川並弘昭	聖徳大学	(学長)
白井嘉一	福島大学	(学長)	神田道子	東洋大学	(学長)
宇田川宣人	九州産業大学	(学長)	岸本忠三	大阪大学	(学長)
兎東俊之	東京音楽大学	(学長)	北畠典生	岐阜聖徳学園大学	(学長)
宇野英隆	千葉工業大学	(学長)	北原保雄	筑波大学	(学長)
江崎玲於奈	芝浦工業大学	(学長)	絹川正吉	国際基督教大学	(学長)
遠藤正彦	弘前大学	(学長)	清成忠男	法政大学	(総長)
大久保哲夫	奈良教育大学	(学長)	倉松功	東北学院大学	(学長)
大久保皓生	中央学院大学	(学長)	栗田健	明治大学	(総長)
大久保利晃	産業医科大学	(学長)	栗原敏	東京慈恵会医科大学	(学長)
大里仁士	九州国際大学	(学長)	黒田壽二	金沢工業大学	(総長)
大澤利昭	東京薬科大学	(学長)	桑原靖夫	獨協大学	(学長)
大谷哲夫	駒澤大学	(学長)	小出忠孝	愛知学院大学	(学長)
大槻眞一	阪南大学	(学長)	鯉渕信一	亜細亜大学	(学長)
大友浩	北星学園大学	(学長)	河野伊一郎	岡山大学	(学長)
大南正瑛	京都橘女子大学	(学長)	児玉隆夫	大阪市立大学	(学長)
大野功一	関東学院大学	(学長)	児玉正憲	広島修道大学	(学長)
大羽和子	名古屋女子大学	(学長)	後藤淳	愛知工業大学	(学長)
大堀哲	常磐大学	(学長)	後藤祥子	日本女子大学	(学長)
大森健一	獨協医科大学	(学長)	後藤幸男	追手門学院大学	(学長)
岡田晃	金沢星稜大学	(学長)	小林素文	愛知淑徳大学	(学長)
岡村弘之	東京理科大学	(学長)	小林陵二	石巻専修大学	(学長)
岡本靖正	東京学芸大学	(学長)	小松正幸	愛媛大学	(学長)
岡本敬二	上武大学	(学長)	小宮山淳	信州大学	(学長)
小川一乗	大谷大学	(学長)	小宮山宏	東京大学	(副学長)
小川英次	中京大学	(学長)	小山宙丸	白鷗大学	(学長)
小川恵一	横浜市立大学	(学長)	齊藤皓彥	福岡女学院大学	(学長)
小川秀興	順天堂大学	(学長)	齋藤諦淳	武藏野大学	(学長)
沖永佳史	帝京大学	(学長)	斎藤寛	長崎大学	(学長)
簇島豊	九州女子大学	(学長)	佐伯富樹	松阪大学	(学長)
押見輝男	立教大学	(総長)	坂井東洋男	京都産業大学	(学長)
小田英郎	敬愛大学	(学長)	坂本尚夫	東北大学	(総長補佐)

坂本 正	熊本学園大学	(学長)	瀧野 修	茨城キリスト教大学	(学長)
坂本 正徳	明治薬科大学	(学長)	竹越 裕	金沢医科大学	(学長)
坂本 正史	西日本工業大学	(学長)	竹下 守	駿河台大学	(学長)
阪本 靖郎	神戸商科大学	(学長)	武田 哲	拓殖大学	(学長)
佐川 寛典	大阪歯科大学	(学長)	武田 信	愛知大学	(学長)
崎元 達郎	熊本大学	(学長)	田中 昭	城西大学	(学長)
佐々木 恒男	青森公立大学	(学長)	谷岡 郁	中京女子大学	(学長)
佐藤 勝尚	豊橋創造大学	(学長)	谷口 弘	神戸学院大学	(学長)
佐藤 登志郎	北里大学	[名誉学長・相談役]	谷本 貞	関西外国语大学	(学長)
佐藤 東洋士	桜美林大学	(学長)	田原 賢	愛知教育大学	(学長)
佐野 武弘	昭和薬科大学	(学長)	多村 憲	新潟薬科大学	(学長)
佐野 博敏	大妻女子大学	(学長)	田村 清	大阪体育大学	(学長)
澤岡 宏紀	鈴鹿医療科学大学	(学長)	丹野 賴	新潟工科大学	(学長)
澤岡 昭	大同工業大学	(学長)	出牛 正芳	専修大学	(学長)
塩谷 悅子	清泉女子大学	(学長)	土井 章	倉敷芸術科学大学	(学長)
島田 真久	大阪医科大学	(学長)	当麻 喜	東京電機大学	(学長)
島田 煉子	文京学院大学	(学長)	常葉 恵	聖路加看護大学	(学長)
志村 尚子	津田塾大学	(学長)	戸田 安士	金城学院大学	(学長)
示村 悅二郎	北陸先端科学技術大学院大学	(学長)	中井 真孝	佛教大学	(学長)
白井 克彦	早稲田大学	(総長)	永井 恒司	星薬科大学	(学長)
白井 善康	大阪学院大学	(学長)	永井 博式	岐阜薬科大学	(学長)
神馬 敬	日本工业大学	(学長)	長尾 重武	武蔵野美術大学	(学長)
末岡 熙章	名古屋経済大学	(学長)	中尾 ハジメ	京都精華大学	(学長)
菅野 道廣	熊本県立大学	(学長)	長尾 真	京都大学	(総長)
杉山 秋雄	神奈川工科大学	(学長)	長坂 信	朝日大学	(学長)
鈴木 章夫	東京医科歯科大学	(学長)	長澤 俊彦	杏林大学	(学長)
角田 邦重	中央大学	(学長)	永澤 満	豊田工業大学	(学長)
鈴木 幸壽	和洋女子大学	(学長)	永田 眞三郎	関西大学	(学長)
鈴木 胖	姫路工業大学	(学長)	長田 豊臣	立命館大学	(総長)
須藤 敏昭	大東文化大学	(学長)	永田 良昭	学習院大学	(学長)
瀬在 幸安	日本大学	(総長)	永野 三郎	埼玉工業大学	(学長)
瀬島 順一郎	大阪産業大学	(学長)	中野 新治	梅光学院大学	(学長)
仙道 富士郎	山形大学	(学長)	中原 泉	日本歯科大学	(学長)
菌田 宗人	相愛大学	(学長)	中村 以正	相模女子大学	(学長)
大京子	白百合女子大学	(学長)	中村 瞳	北海道大学	(総長)
高木 孝子	ノートルダム清心女子大学	(学長)	中村 元保	梅花女子大学	(学長)
高久 晃	富山医科薬科大学	(学長)	中山 義崇	崇城大学	(学長)
高久 史麿	自治医科大学	(学長)	生井 智紹	高野山大学	(学長)
高倉 公朋	東京女子医科大学	(学長)	波平 勇夫	沖縄国際大学	(学長)
高倉 翔	明海大学	(学長)	西垣 二一	広島女学院大学	(学長)
高崎 直道	鶴見大学	(学長)	西川 祐一	大阪工業大学	(学長)
高野 紀子	国立音楽大学	(学長)	西崎 清久	福山大学	(学長)

野上智行	神戸大学	(学長)	政岡俊夫	麻布大学	(学長)
野口鉄也	東邦大学	(理事長)	松尾 稔	名古屋大学	(総長)
野尻俊明	流通経済大学	(学長)	松田 藤四郎	東京農業大学	(理事長)
野田起一郎	近畿大学	(学長)	松田 英毅	くらしき作陽大学	(学長)
野々村 昇	活水女子大学	(学長)	松濤誠達	大正大学	(学長)
葉佐井 博巳	広島国際学院大学	(学長)	松前達郎	東海大学	(学長)
橋本武人	天理大学	(学長)	三浦信行	國士館大学	(学長)
長谷川 彰	新潟大学	(学長)	三浦宏文	工学院大学	(学長)
長谷川匡俊	淑徳大学	(学長)	神子上惠群	龍谷大学	(学長)
八田英二	同志社大学	(学長)	水田宗子	城西国際大学	(学長)
林 勇二郎	金沢大学	(学長)	道上正規	鳥取大学	(学長)
原 潔	神戸商船大学	(学長)	湊晶子	東京女子大学	(学長)
原田園子	神戸女学院大学	(学長)	南 努	大阪府立大学	(学長)
伴五十嗣郎	皇學館大学	(学長)	南 裕子	兵庫県立看護大学	(学長)
ハンス ユーゲン ・マルクス	南山大学	(学長)	三橋修	和光大学	(学長)
半田正夫	青山学院大学	(学長)	宮腰昭男	札幌大学	(学長)
日置紘士郎	関西医科大学	(学長)	宮田和明	日本福祉大学	(学長)
東谷穎人	神戸市外国语大学	(学長)	宮本匡章	金沢学院大学	(学長)
東野一彌	兵庫医科大学	(学長)	牟田泰三	広島大学	(学長)
樋口康子	日本赤十字看護大学	(学長)	武藤泰敏	福山女学園大学	(学長)
平井聖	昭和女子大学	(学長)	村上勝彦	東京経済大学	(学長)
平野拓夫	金沢美術工芸大学	(学長)	村上隆太	西南学院大学	(学長)
平野実	久留米大学	(学長)	村田隆紀	京都教育大学	(学長)
平松一夫	関西学院大学	(学長)	村田晴夫	桃山学院大学	(学長)
平山祐次	長崎県立大学	(学長)	茂木俊彦	東京都立大学	(総長)
兵藤鉄	埼玉大学	(学長)	持田辰郎	名古屋学院大学	(学長)
梅田博之	麗澤大学	(学長)	望月正隆	共立薬科大学	(学長)
廣重力	北海道医療大学	(学長)	森正夫	愛知県立大学	(学長)
深瀬須加子	聖隸クリリスト ファーダ大学	(学長)	森田潤司	同志社女子大学	(学長)
福井直敬	武蔵野音楽大学	(学長)	森田孟進	琉球大学	(学長)
福岡登	四国大学	(学長)	森本武利	神戸女子大学	(学長)
福田國彌	大阪電気通信大学	(理事長)	柳井道夫	成蹊大学	(学長)
藤井耐	高千穂大学	(学長)	柳田博明	名古屋工業大学	(学長)
藤本淳	中村学園大学	(学長)	山内眞	東京神学大学	(学長)
藤本黎時	広島市立大学	(学長)	山縣喜代	聖心女子大学	(学長)
細山田明義	昭和大学	(学長)	山崎一穎	跡見学園女子大学	(学長)
堀幹夫	岐阜女子大学	(学長)	山路正雄	藤田保健衛生大学	(理事長)
堀川清司	武蔵工業大学	(学長)	山下宏幸	福岡大学	(学長)
堀川徹志	京都外国语大学	(学長)	山田利秋	英知大学	(学長)
本多健一	東京工芸大学	(学長)	山根耕平	神戸親和女子大学	(学長)
本田武司	福岡歯科大学	(学長)	山内祥史	神戸海星女子学院大学	(学長)
前田壽一	洗足学園音楽大学	(学長)	山火正則	神奈川大学	(学長)

山邊時男	長崎総合科学大学	(学長)	吉田洋二	山梨大学	(学長)
山村泰道	岡山理科大学	(学長)	吉田榮夫	立正大学	(学長)
山本俊治	武庫川女子大学	(学長)	ローレンス・マクガル	エリザベト音楽大学	(学長)
横倉尚	武藏大学	(学長)	若江正三	創価大学	(学長)
横須賀薫	宮城教育大学	(学長)	脇田良一	明治学院大学	(学長)
吉崎泰宏	北九州市立大学	(学長)	和田義郎	名古屋市立大学	(学長)
吉沢英成	甲南大学	(学長)	渡邊泉	大阪経済大学	(学長)
吉田忠雄	足利工業大学	(学長)			

5. 顧問

(平成15. 7. 7現在)

(順序不同)

氏名	大学名	氏名	大学名
中村哲	(元副会長、元法政大学総長)	末松安晴	(元会長、元東京工業大学長)
井出源四郎	(元副会長、元千葉大学長)	田中郁三	(元会長、元東京工業大学長)
肥田野直	(元副会長、元東京大学教授)	戸田修三	(元会長、元中央大学長)
石川忠雄	(元会長、元慶應義塾大学長)	西原春夫	(元会長、元早稲田大学総長)
川井健	(元副会長、元一橋大学長)	吉田亮	(元副会長、元千葉大学長)
塩野谷祐一	(元副会長、元一橋大学長)	和田光史	(元会長、元九州大学総長)
清水司	(元副会長、元早稲田大学総長)		

6. 委員会

(平成15. 7. 7現在)

1 基準委員会

役名	氏名	所属機関	委員	小林 猛	名古屋大学
委員長	瀬在 幸安	日本大学	〃	重村 力	神戸大学
副委員長	岩崎 康男	筑波大学	〃	篠田 庄司	中央大学
委員	上野 淳	東京都立大学	〃	谷下 一夫	慶應義塾大学
〃	奥 雅博	大阪大学	〃	豊田 国昭	北海道工業大学
〃	小倉 充夫	津田塾大学	〃	樋口 龍雄	東北工業大学
〃	金子 征史	法政大学	〃	平岡 節郎	名古屋工業大学
〃	河田 悅一	関西大学	〃	平尾 公彦	東京大学
〃	黒田 昌裕	慶應義塾大学	〃	深澤 塔一	金沢工業大学
〃	小宮山 宏	東京大学	〃	山川 宏	早稲田大学
〃	鈴木 典比古	国際基督教大学	委員兼幹事	井上 晴夫	東京都立大学
〃	生和 秀敏	広島大学			
〃	多賀谷 一照	千葉大学			
〃	納谷 廣美	明治大学			
〃	野澤 秀樹	九州大学			
〃	藤田 正一	北海道大学			
〃	堀口 健治	早稲田大学			
〃	松本 宣郎	東北大学			
〃	八木 紀一郎	京都大学			
〃	柳井 道夫	成蹊大学			
〃	山内 惟介	中央大学			

農学系教育基準検討委員会

役名	氏名	所属機関
担当理事	栗田 健	明治大学
委員長	林 良博	東京大学
委員	秋葉 征夫	東北大学
〃	石井 実	大阪府立大学
〃	宇都宮 直樹	近畿大学
〃	河野 英一	日本大学
〃	木場 洋次郎	愛媛大学
〃	駒村 正治	東京農業大学
〃	島 秀典	鹿児島大学
〃	白石 友紀	岡山大学
〃	服部 重昭	名古屋大学
〃	針谷 敏夫	明治大学
〃	三島 徳三	北海道大学
〃	村瀬 安英	九州大学
〃	矢澤 進	京都大学
幹事	古在 豊樹	千葉大学

大学通信教育基準検討委員会

役名	氏名	所属機関
委員長	後藤 祥子	日本女子大学
委員	江澤 郁子	日本女子大学
〃	白井 克彦	早稲田大学
〃	宮本 晃	日本大学
〃	山内 惟介	中央大学
委員兼幹事	中野 榮夫	法政大学

工学系研究科基準検討委員会

役名	氏名	所属機関
担当理事	黒田 寿二	金沢工業大学
委員長	古川 勇二	東京農工大学
委員	有本 卓	立命館大学
〃	岡崎 正規	東京農工大学
〃	川島 一彦	東京工業大学
〃	岸浪 建史	北海道大学

経済学系教育基準検討委員会

役名	氏名	所属機関
委員長	八田 英二	同志社大学
委員	姉川 知史	慶應義塾大学
〃	天野 雅敏	神戸大学
〃	岸本 哲也	神戸大学
〃	佐藤 光	大阪市立大学
〃	土井 敦之	関西学院大学

委 員	廣 川 みどり	法 政 大 学
"	牧 野 富 夫	日 本 大 学
"	宮 川 努	学 習 院 大 学
"	吉 田 文 和	北 海 道 大 学
委員兼幹事	大 野 節 夫	同 志 社 大 学

委 員	佐 藤 俊 一	岩 手 医 科 大 学
"	柴 忠 義	北 里 大 学
"	白 井 克 彦	早 稲 田 大 学
"	鈴 木 典 比 古	国 際 基 督 教 大 学
"	鈴 木 英 一	筑 波 大 学
"	德 永 正 晴	前 北 海 道 大 学
"	半 田 正 夫	青 山 学 院 大 学
"	村 上 芳 夫	関 西 学 院 大 学
"	茂 木 俊 彦	東 京 都 立 大 学
"	柳 原 正 治	九 州 大 学
"	若 杉 隆 平	横 浜 国 立 大 学
幹 事	荒 川 泰 行	日 本 大 学
"	大 澤 慶 子	大 阪 市 立 大 学
"	川 崎 友 翁	関 西 大 学
"	公 文 博	法 政 大 学
"	関 口 正 行	九 州 大 学
"	武 山 真 行	中 央 大 学
"	西 川 潔	筑 波 大 学
"	服 部 篤 史	京 都 大 学
"	林 義 勝	明 治 大 学

情報学系教育基準検討委員会

役 名	氏 名	所 屬 機 関
委 員 長	永 田 真 三 郎	関 西 大 学
委 員	斎 藤 信 男	慶 應 義 塾 大 学
"	辻 正 重	青 山 学 院 大 学
"	戸 田 光 彦	新 潶 大 学
"	新 田 義 彦	日 本 大 学
"	八 田 武 志	名 古 屋 大 学
"	横 井 英 夫	愛 知 学 院 大 学
委員兼幹事	黒 葛 裕 之	関 西 大 学

医学系教育基準検討委員会

役 名	氏 名	所 屬 機 関
委 員 長	佐 藤 登 志 郎	北 里 大 学
委 員	阿 部 和 厚	北 海 道 医 療 大 学
"	加 藤 治 文	東 京 医 科 大 学
"	北 島 政 樹	慶 應 義 塾 大 学
"	神 津 忠 彦	東 京 女 子 医 科 大 学
"	小 宮 義 璐	群 馬 大 学
"	佐 藤 達 夫	東 京 医 科 薬 科 大 学
"	田 邊 政 裕	千 葉 大 学
"	中 川 滋 木	日 本 大 学
"	福 井 次 矢	京 都 大 学
委員兼幹事	岡 本 牧 人	北 里 大 学

2 判定委員会

役 名	氏 名	所 屬 機 関
委 員 長	石 川 啓	関 西 大 学
副 委 員 長	大 西 有 三	京 都 大 学
委 員	秋 野 豊 明	札 幌 医 科 大 学
"	池 田 駿 介	東 京 工 業 大 学
"	浦 部 法 穂	神 戸 大 学
"	奥 雅 博	大 阪 大 学
"	加 藤 寛	千 葉 商 科 大 学
"	工 藤 教 和	慶 應 義 塾 大 学
"	佐々木 嘉代三	立 命 館 大 学

3 相互評価委員会

役 名	氏 名	所 屬 機 関
委 員 長	赤 岩 英 夫	群 馬 大 学
副 委 員 長	佐 藤 登 志 郎	北 里 大 学
委 員	池 尾 茂	上 智 大 学
"	石 川 齊	神 戸 大 学
"	石 渡 茂	国 際 基 督 教 大 学
"	井 上 芳 郎	北 海 道 大 学
"	岩 見 和 彦	関 西 大 学
"	宇 治 橋 幸	東 京 工 業 大 学
"	大 西 仁	東 北 大 学
"	片 山 直 也	慶 應 義 塾 大 学
"	里 見 賢 治	大 阪 府 立 大 学
"	生 和 秀 敏	広 島 大 学
"	長 田 豊 臣	立 命 館 大 学
"	並 河 鷹 夫	名 古 屋 大 学
"	西 川 孝 夫	東 京 工 業 大 学
"	西 川 宗 英	青 山 学 院 大 学
"	古 川 顯 夫	京 都 大 学
"	柳 井 道 夫	成 緒 大 学
"	山 崎 勝 男	早 稲 田 大 学

委 員	山 田 和 人	同 志 社 大 学
幹 事	出 淳 敬 子	日本女子大学
"	海 老 澤 袁	早 稲 田 大 学
"	大 山 喬 史	東 京 医 科 歯 科 大 学
"	柿 原 和 夫	千 葉 大 学
"	梶 英 輔	北 里 大 学
"	梶 内 俊 夫	東 京 工 業 大 学
"	勝 又 義 直	名 古 屋 大 学
"	佐 藤 進	東 京 都 立 大 学
"	白 井 紘 行	群 馬 大 学
"	立 川 明	国際基督教大学
"	丹 羽 重 博	日 本 大 学

委 員	石 川 啓	関 西 大 学
"	小 口 泰 平	芝 浦 工 業 大 学
"	絹 川 正 吉	国際基督教大学
"	野 村 稔	早 稲 田 大 学

組織・機構、財政検討分科会

役 名	氏 名	所 属 機 関
主 査	黒 田 壽 二	金 沢 工 業 大 学
委 員	相 澤 益 男	東 京 工 業 大 学
"	児 玉 隆 夫	大 阪 市 立 大 学
"	角 田 邦 重	中 央 大 学
"	瀬 在 幸 安	日 本 大 学

4 本協会のあり方検討委員会

役 名	氏 名	所 属 機 関
委 員 長	清 成 忠 男	法 政 大 学
副 委 員 長	磯 野 可 一	千 葉 大 学
委 員	大 南 正 瑛	京都橘女子大学
"	北 原 保 雄	筑 波 大 学
"	絹 川 正 吉	国際基督教大学
"	栗 田 健	明 治 大 学
"	黒 田 壽 二	金 沢 工 業 大 学
"	児 玉 隆 夫	大 阪 市 立 大 学
"	瀬 在 幸 安	日 本 大 学
"	丹 保 憲 仁	放 送 大 学
"	長 田 豊 臣	立 命 館 大 学
"	外 間 寛	大学基準協会

評価項目・評価指標検討分科会

役 名	氏 名	所 属 機 関
主 査	栗 田 健	明 治 大 学
委 員	有 本 章	広 島 大 学
"	岩 瀬 悉 有	関 西 福 祉 科 学 大 学
"	大 西 有 三	京 都 大 学
"	上 村 洋	東 京 理 科 大 学
"	山 本 真 一	筑 波 大 学

評価組織体制・プロセス等検討分科会

役 名	氏 名	所 属 機 関
主 査	外 間 寛	大学基準協会
委 員	赤 岩 英 夫	群 馬 大 学
"	阿 部 和 厚	北海道医療大学

5 法科大学院適格認定検討委員会

役 名	氏 名	所 属 機 関
委 員 長	永 田 真 三 郎	関 西 大 学
委 員	浦 部 法 穂	神 戸 大 学
"	遠 藤 美 光	千 葉 大 学
"	太 田 茂	最 高 檢 察 庁
"	奥 田 隆 文	東 京 地 方 裁 判 所
"	川 端 和 治	霞 法 律 関 係 総 務 所
"	川 村 正 幸	一 橋 大 学
"	小 早 川 光 郎	東 京 大 学
"	佐 上 善 和	立 命 館 大 学
"	櫻 田 嘉 章	京 都 大 学
"	中 村 瞳 男	北 海 道 大 学
"	平 良 木 登 規 男	慶 應 義 墓 大 学
"	山 野 目 章 夫	早 稲 田 大 学
委員兼幹事	山 内 惟 介	中 央 大 学
特別委員	外 間 寛	大学基準協会

法科大学院適格認定検討委員会小委員会

役 名	氏 名	所 属 機 関
委 員 長	永 田 真 三 郎	関 西 大 学
委 員	遠 藤 美 光	千 葉 大 学
"	金 子 征 史	法 政 大 学
"	野 村 稔	早 稲 田 大 学
"	山 内 惟 介	中 央 大 学

6 広報委員会

役名	氏名	所属機関
委員長	磯野可一	千葉大学
委員	植田康夫	上智大学
"	奥村次徳	東京都立大学
"	黒田千秋	東京工業大学
"	谷口晋吉	一橋大学
"	平林千牧	法政大学
"	星野智	中央大学
"	森川輝紀	埼玉大学

大学設置・学校法人審議会委員（大学設置分科会）

(財団法人大学基準協会推薦)

1 委員

役名	氏名	所属機関
委員	奥島孝康	早稲田大学
"	北原保雄	筑波大学
"	児玉隆夫	大阪市立大学
"	志村尚子	津田塾大学

2 特別委員

役名	氏名	所属機関
委員長	長田豊臣	立命館大学
委員	赤岩英夫	群馬大学
"	石川啓	関西大学
"	國岡昭夫	元青山学院大学
"	中村睦男	北海道大学
"	早田幸政	大学基準協会
幹事	澤田進	大学基準協会

役名	氏名	所属機関
特別委員	赤岩英夫	群馬大学
"	磯野可一	千葉大学
"	今田寛	前関西学院大学
"	岸本忠三	大阪大学
"	清成忠男	法政大学
"	後藤祥子	日本女子大学
"	小間篤	前東京大学
"	佐藤東洋士	桜美林大学
"	鈴木康司	中央大学
"	長尾眞	京都大学
"	永田眞三郎	関西大学
"	長田豊臣	立命館大学
"	中村睦男	北海道大学
"	野上智行	神戸大学
"	八田英二	同志社大学
"	原田園子	神戸女学院大学
"	松尾稔	名古屋大学

(五十音順)

(任期： 平成14年5月1日～平成16年4月30日)

特別委員 相澤益男 東京工業大学
(任期： 平成15年7月15日～平成16年4月30日)

平成14年度大学評価分科会関係名簿

(平成15. 3. 14)

1 判定委員会

役名	氏名	所属機関
委員長	石川 啓	関西大学
副委員長	茂里一紘	広島大学
委 員	浦部法穂	神戸大学
"	大西有三	京都大学
"	奥 雅博	大阪大学
"	加藤 寛	千葉商科大学
"	工藤 教和	慶應義塾大学
"	佐々木 嬉代三	立命館大学
"	佐藤 俊一	岩手医科大学
"	柴 忠義	北里大学
"	白井 克彦	早稲田大学
"	鈴木 典比古	国際基督教大学
"	鈴木 英一	筑波大学
"	徳永 正晴	北海道大学
"	半田 正夫	青山学院大学
"	樋口 龍雄	東北大学
"	村上 芳夫	関西学院大学
"	茂木 俊彦	東京都立大学
"	柳原 正治	九州大学
"	若杉 隆平	横浜国立大学
幹事	甲斐克則	広島大学
"	川崎 友嗣	関西大学
"	関口 正司	九州大学
"	中林 一樹	東京都立大学
"	丹羽 敏雄	津田塾大学
"	日高 克平	中央大学
特別大学評価員	大谷 隆一	前京都大学
"	古賀 勝次郎	早稲田大学

(○印は本委員会委員)

(1) 大学審査分科会(第一群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 茂木 俊彦	東京都立大学
委員	江藤 義春	中京女子大学
"	後藤 祥子	日本女子大学
"	澤井 勇	実践女子大学

(2) 大学審査分科会(第二群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 若杉 隆平	横浜国立大学
委員	大堀 哲	常磐大学
"	○ 工藤 教和	慶應義塾大学
"	○ 鈴木 典比古	国際基督教大学

(3) 大学審査分科会(第三群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 佐々木 嬉代三	立命館大学
委員	○ 奥 雅博	大阪大学
"	○ 鈴木 英一	筑波大学

(4) 大学審査分科会(第四群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 大西有三	京都大学
委員	斎藤 信男	慶應義塾大学
"	示村 悅二郎	北陸先端科学技術大学院大学
"	本間 和明	東京電機大学

(5) 大学審査分科会(第五群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 徳永 正晴	北海道大学
委員	○ 石川 啓	関西大学
"	○ 佐藤 俊一	岩手医科大学
"	長尾 重武	武蔵野美術大学

(6) 大学審査分科会(第六群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 浦部 法穂	神戸大学
委員	伊藤 セツ	昭和女子大学
"	村本 孜	成城大学
"	森田 潤司	同志社女子大学

(7) 大学審査分科会(第七群)

役名	氏名	所属機関
主査	○ 茂里一紘	広島大学
委員	○ 柴 忠義	北里大学

委 員 兵 藤 銀 埼 玉 大 学
〃 矢 野 由 美 彦 群 馬 大 学

(8) 大学審査分科会(第八群)

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 半田正夫	青山学院大学
委員	今田 寛	関西学院大学
〃	京藤哲久	明治学院大学

(9) 大学審査分科会(第九群)

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 加藤 寛	千葉商科大学
委員	八田英二	同志社大学
〃	○ 柳原正治	九州大学

(10) 大学審査分科会(第一〇群)

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 白井克彦	早稲田大学
委員	高橋敏夫	拓殖大学
〃	橋本朝生	山梨大学
〃	○ 村上芳夫	関西学院大学

(11) 教育学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	野上智行	神戸大学
委員	澤本和子	日本女子大学
〃	渡邊健治	東京学芸大学

(12) 人文学系第1専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	今田 寛	関西学院大学
委員	副田義也	金城学院大学
〃	高橋孝助	宮城教育大学

(13) 人文学系第2専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 鈴木英一	筑波大学
委員	橋本朝生	山梨大学
〃	村瀬憲夫	近畿大学

(14) 文学・人間学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 奥雅博	大阪大学
委員	有元將剛	南山大学
〃	伊藤セツ	昭和女子大学

(15) 国際学・人文学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 柳原正治	九州大学
委員	佐藤滋	東北大学
〃	長沼秀世	津田塾大学

(16) 法経学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	兵藤釗	埼玉大学
委員	京藤哲久	明治学院大学
〃	小西砂千夫	関西学院大学

(17) 政策学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 村上芳夫	関西学院大学
委員	岡本博志	北九州市立大学
〃	望月正光	関東学院大学

(18) 経済学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	八田英二	同志社大学
委員	亀山潔	国士館大学
〃	今喜典	青森公立大学

(19) 経営情報学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	○ 鈴木典比古	国際基督教大学
委員	一瀬益夫	東京経済大学
〃	高橋敏夫	拓殖大学

(20) サービス産業学系専門審査分科会

役名	氏名	所屬機関
主査	大堀哲	常磐大学
委員	岡本伸之	立教大学
〃	川村匡由	武蔵野女子大学

(21) 流通科学・商学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	○工藤教和	慶應義塾大学
委員	村本孜	成城大学
"	安室憲一	神戸商科大学

(22) 理学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	○柴忠義	北里大学
委員	大槻真	津田塾大学
"	馬来国彌	横浜市立大学

(23) 工学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	○樋口龍雄	東北大学
委員	落合英俊	九州大学
"	木村雄二	工学院大学

(24) 農学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	松田藤四郎	東京農業大学
委員	秋葉征夫	東北大学
"	服部重昭	名古屋大学

(25) 繊維学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	矢野由美彦	群馬大学
委員	小原奈津子	昭和女子大学
"	小見山二郎	実践女子大学

(26) 医学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	○佐藤俊一	岩手医科大学
委員	田邊政裕	千葉大学
"	植田規史	愛媛大学

(27) 美術工学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	長尾重武	武蔵野美術大学
委員	潮隆雄	広島市立大学
"	高阪一治	鳥取大学

(28) 家政学系専門審査分科会

役名	氏名	所属機関
主査	森田潤司	同志社女子大学
委員	高阪謙次	堀山女学園大学
"	島田淳子	昭和女子大学

2 相互評価委員会

役名	氏名	所属機関
委員長	赤岩英夫	群馬大学
副委員長	佐藤登志郎	北里大学
委員	池尾茂	上智大学
"	石川齊	神戸大学
"	石渡茂	国際基督教大学
"	井上芳郎	北海道大学
"	岩見和彦	関西大学
"	宇治橋貞幸	東京工業大学
"	大西仁	東北大学
"	片山直也	慶應義塾大学
"	里見賢治	大阪府立大学
"	生和秀敏	広島大学
"	長田豊臣	立命館大学
"	並河鷹夫	名古屋大学
"	西川孝夫	東京都立大学
"	西澤宗英	青山学院大学
"	古川顯	京都大学
"	柳井道夫	成蹊大学
"	山崎勝男	早稲田大学
"	山田和人	同志社大学
幹事	遠藤美光	千葉大学
"	梶英輔	北里大学
"	白井紘行	群馬大学
"	立川明	国際基督教大学
"	丹羽重博	日本大学
特別評議員	大谷隆一	前京都大学
"	古賀勝次郎	早稲田大学

(○印は本委員会委員)

(1) 大学評価分科会(第一群)

役名	氏名	所属機関
主査	○長田豊臣	立命館大学
委員	石井摩耶子	恵泉女学園大学

委 員 ○ 岩 見 和 彦 関 西 大 学
 ○ 古 川 顯 京 都 大 学
 ○ 中 村 瞳 男 北 海 道 大 学

(2) 大学評価分科会(第二群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	西 澤 宗 英	青 山 学 院 大 学
委 員	岩 瀬 悉 有	関 西 学 院 大 学
○ 片 山 直 也	慶 應 義 塾 大 学	
○ 吉 沢 英 成	甲 南 大 学	
○ 吉 原 正 彦	青 森 公 立 大 学	

(3) 大学評価分科会(第三群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	佐 藤 登 志 郎	北 里 大 学
委 員	片 田 範 子	兵 庫 県 立 看 護 大 学
○ 神 津 忠 彦	東 京 女 子 医 科 大 学	
○ 菱 沼 典 子	聖 路 加 看 護 大 学	
○ 布 施 勝 生	自 治 医 科 大 学	

(4) 大学評価分科会(第四群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	石 川 齊	神 戸 大 学
委 員	磯 野 可 一	千 葉 大 学
○ 宇 治 橋 貞 幸	東 京 工 業 大 学	

(5) 大学評価分科会(第五群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	井 上 芳 郎	北 海 道 大 学
委 員	佐 藤 光	大 阪 市 立 大 学
○ 西 川 孝 夫	東 京 都 立 大 学	
○ 野 間 弘 康	東 京 歯 科 大 学	

(6) 大学評価分科会(第六群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	並 河 鷹 夫	名 古 屋 大 学
委 員 ○	赤 岩 英 夫	群 馬 大 学
○ 黒 葛 裕 之	関 西 大 学	
○ 坂 田 勝	拓 殖 大 学	

(7) 大学評価分科会(第七群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	生 和 秀 敏	広 島 大 学
委 員 ○	石 渡 茂	国 際 基 督 教 大 学
○ 大 西 仁	東 北 大 学	
○ 児 玉 隆 夫	大 阪 市 立 大 学	

(8) 大学評価分科会(第八群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	山 崎 勝 男	早 稲 田 大 学
委 員	絹 川 正 吉	国 際 基 督 教 大 学
○ 相 良 憲 昭	京 都 ノートルダム 女 子 大 学	
○ 山 田 和 人	同 志 社 大 学	

(9) 大学評価分科会(第九群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	池 尾 茂	上 智 大 学
委 員	河 井 田 研 朗	福 岡 大 学
○ 野 村 稔	早 稲 田 大 学	
○ 南 塚 信 吾	千 葉 大 学	

(10) 大学評価分科会(第一〇群)

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査 ○	柳 井 道 夫	成 蹤 大 学
委 員 ○	里 見 賢 治	大 阪 府 立 大 学
○ 示 村 陽 一	武 藏 野 女 子 大 学	

(11) 教養学系専門評価分科会

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査	絹 川 正 吉	国 際 基 督 教 大 学
委 員	河 井 田 研 朗	福 岡 大 学
○ 清 水 昭 信	名 古 屋 市 立 大 学	
○ 渡 辺 信 二	立 教 大 学	

(12) 神学系専門評価分科会

役 名	氏 名	所 屬 機 関
主 査	ハンスユーゲン ・マルクス	南 山 大 学
委 員	阿 久 戸 光 晴	聖 学 院 大 学
○ 荒 井 献	惠 泉 女 学 園 大 学	

(13) 文学系第1専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	南塚信吾	千葉大学
委員	高山信雄	大正大学
〃	吉田謙二	同志社大学

(20) 社会学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	○ 岩見和彦	関西大学
委員	井上輝子	和光大学
〃	米川茂信	淑徳大学

(14) 文学系第2専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査 ○	里見賢治	大阪府立大学
委員	橋本隆夫	神戸大学
〃	服部昭郎	京都ノートルダム女子大学

(21) 法学系第1専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	中村睦男	北海道大学
委員	佐藤文夫	成城大学
〃	中村紀一	筑波大学

(15) 文学系第3専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査 ○	山田和人	同志社大学
委員	桑田禮彰	駒澤大学
〃	示村陽一	武藏野女子大学

(22) 法学系第2専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査 ○	片山直也	慶應義塾大学
委員	野村稔	早稲田大学
〃	山下威士	新潟大学

(16) 文学系第4専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	岩瀬悉有	関西学院大学
委員	細井洋子	東洋大学
〃	若尾祐司	名古屋大学

(23) 総合政策学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査 ○	大西仁	東北大学
委員	金子正史	獨協大学
〃	佐々木雅幸	立命館大学

(17) 外国語学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	原田園子	神戸女学院大学
委員	大島正二	二松学舎大学
〃	真田信治	大阪大学

(24) 経済学系第1専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査 ○	石渡茂	国際基督教大学
委員	長田博	名古屋大学
〃	服部正治	立教大学

(18) コミュニケーション学・文化学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	相良憲昭	京都ノートルダム女子大学
委員	近藤倫明	北九州市立大学
〃	竹内啓	明治学院大学

(25) 経済学系第2専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	吉沢英成	甲南大学
委員	江夏由樹	一橋大学
〃	佐藤光	大阪市立大学

(19) 文化学・人文学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	石井摩耶子	惠泉女学園大学
委員	橋本高勝	京都産業大学
〃	松井賢一	龍谷大学

(26) 経済学系第3専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査 ○	古川顯	京都大学
委員	幸村千佳良	成蹊大学
〃	山倉健嗣	横浜国立大学

(27) 経営学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	吉原正彦	青森公立大学
委員	黒葛裕之	関西大学
〃	西村捷敏	徳島大学

(28) 商学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	栗田健	明治大学
委員	加藤吉則	立正大学
〃	國村道雄	名古屋市立大学

(29) 理工学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	児玉隆夫	大阪市立大学
委員	川島一彦	東京工業大学
〃	堀川武	龍谷大学

(30) 工学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	坂田勝	拓殖大学
委員	大場新太郎	大阪工業大学
〃	奥村次徳	東京都立大学

(31) 医学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	磯野可一	千葉大学
委員	阿部和厚	北海道医療大学
〃	岩田誠	東京女子医科大学

(32) 歯学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	野間弘康	東京歯科大学
委員	後藤延一	昭和大学
〃	福田博	北海道大学

(33) スポーツ健康科学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査○	宇治橋貞幸	東京工業大学
委員	北川薰	中京大学
〃	渡部晴行	愛媛大学

(34) 不動産学系専門評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査○	西川孝夫	東京都立大学
委員	瀬古美喜	慶應義塾大学
〃	山野目章夫	早稲田大学

3 大学財政評価分科会

役名	氏名	所属機関
主査	石川啓	関西大学
委員	唐沢昌敬	北里大学
〃	川島達男	明治大学
〃	西澤宗英	青山学院大学
〃	藤田幸男	愛知学院大学
〃	松本香	松本香事務所
〃	山岸永一	京都橘女子大学

(1) 大学財政評価分科会私立大学第1部会

役名	氏名	所属機関
主査	唐沢昌敬	北里大学
委員	市川忠廣	日本大学
〃	千代田邦夫	立命館大学

(2) 大学財政評価分科会私立大学第2部会

役名	氏名	所属機関
主査	川島達男	明治大学
委員	河野喜明	工学院大学
〃	徳田守	金沢工业大学

(3) 大学財政評価分科会私立大学第3部会

役名	氏名	所属機関
主査	藤田幸男	愛知学院大学
委員	川上孝雄	関西大学
〃	西田一郎	国際基督教大学

(4) 大学財政評価分科会私立大学第4部会

役名	氏名	所属機関
主査	西澤宗英	青山学院大学
委員	玉越正義	早稲田大学
〃	飛田隆三	日本女子大学

(5) 大学財政評価分科会私立大学第5部会

役名	氏名	所属機関
主査	山岸永一	京都橘女子大学
委員	玉造竹彦	中央大学
〃	永野則雄	法政大学

4 異議申立審査会

役名	氏名	所属機関
審査長	北原保雄	筑波大学
委員	佐藤登志郎	北里大学
〃	富浦梓	新日本製鐵株式会社
〃	永田眞三郎	関西大学
〃	萩原信一	全国高等学校進路指導協議会
〃	元木徹	元木徹弁護士事務所
〃	茂里一紘	広島大学

財団法人大学基準協会 会報第 85 号（通巻第 123 号）

平成 15 年 9 月 5 日 印刷
平成 15 年 9 月 10 日 発行（非売品）

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 2-7-13

編集兼 財団法人 大学基準協会

発行人 澤田 進

印刷所 〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-3
株式会社 マクビーカタガイ

発行所 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 2-7-13
財団法人 大学基準協会
電話 (03) (5228) 2020
FAX (03) (5228) 2323



